



年度
2020

池田町 令和2年度 予算説明書

わかりやすい 町の仕事



池田町交流センター かえで
(一丁目地区、H27~30 事業)

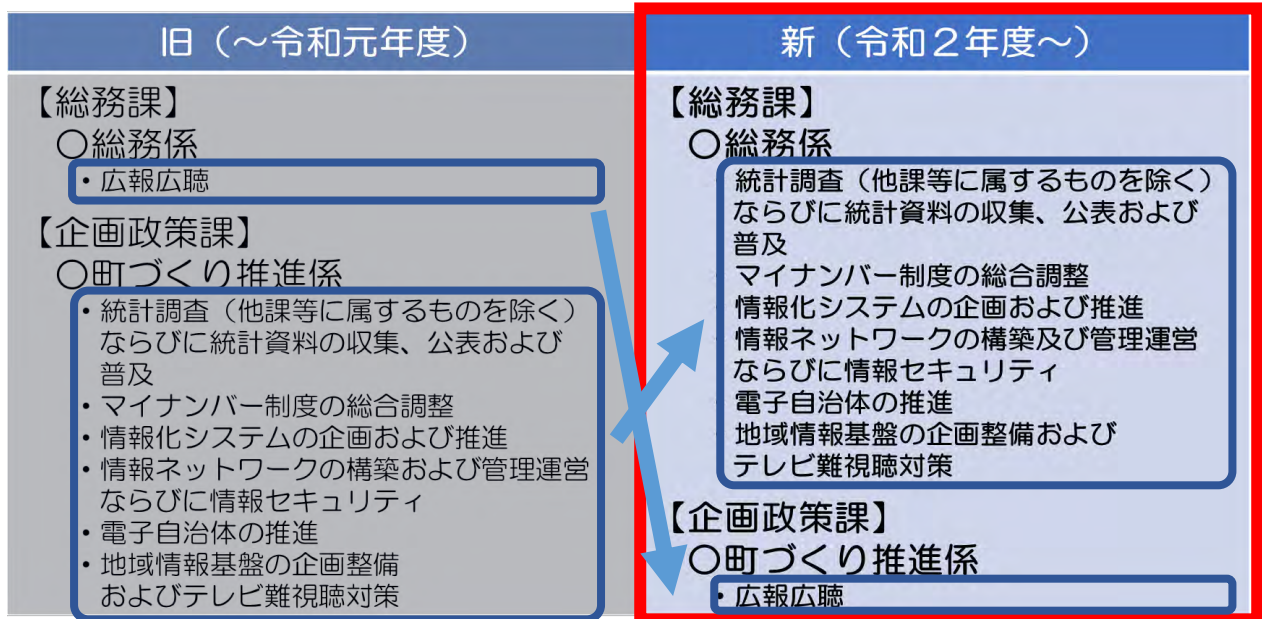
「温かい心・豊かな文化・活力ある産業が育ち 魅力あふれる美しいまち」

目次

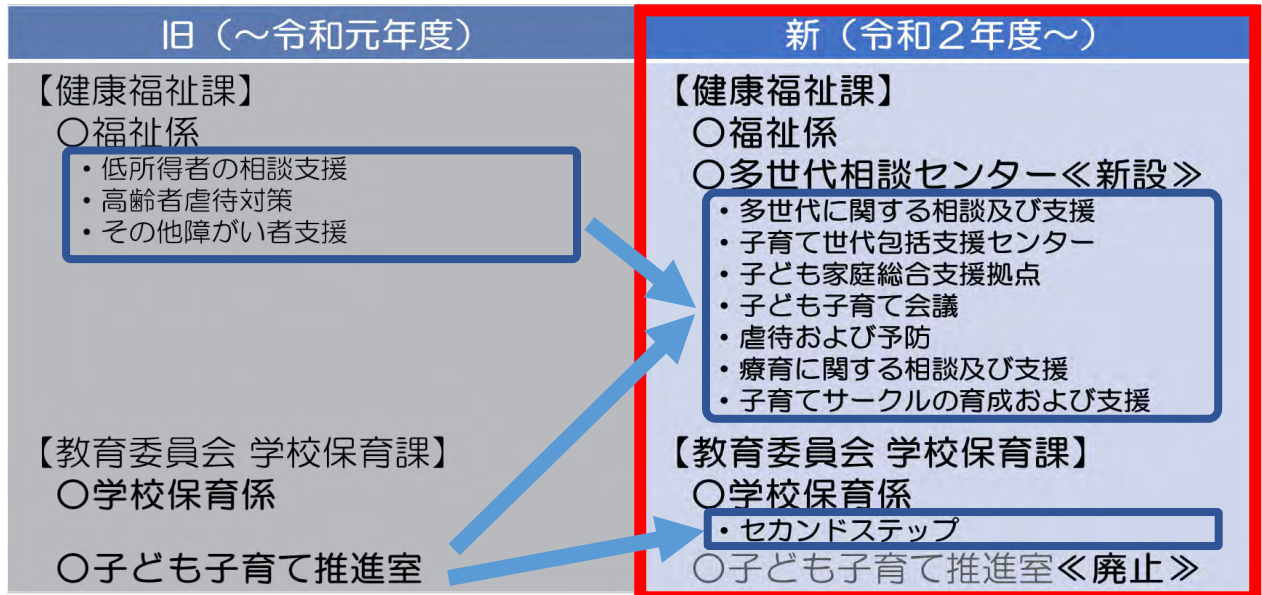
■町組織の一部変更	2
■今年の予算の全体像（令和2年度予算の概要）	3
■令和2年度の主な新規事業・拡充事業を紹介します	5
■各課の主な予算説明	
総務課	10
総務係、危機管理対策室、課税係、収納係、選挙管理委員会、 固定資産評価審査委員会	
企画政策課	15
町づくり推進係、財政係、移住定住促進係	
住民課	25
住民係、環境整美係、保険医療係	
健康福祉課	30
福祉係、地域包括支援センター、健康増進係、福祉企業センター、 多世代相談センター	
産業振興課	40
農政係、花とハーブの里推進係、耕地林務係、商工係、観光係、農業委員会	
建設水道課	47
建設管理係、土木係、水道係	
会計課・議会	52
会計係 議会事務局、監査委員	
教育委員会 学校保育課	54
学校保育係、認定こども園、児童クラブ・児童センター、 文化財保護推進室	
教育委員会 生涯学習課	59
生涯学習係、クラフトパーク係	
■年間行事計画、公共施設等電話番号一覧	64

町の組織改正【令和2年4月～】

1 企画政策課・総務課間の業務移管



2 多世代相談センターの新設、健康福祉課内の業務移管子ども子育て推進室の業務移管、廃止



3 危機管理対策室の新設、消防防災係の廃止



今年度の予算の全体像 （令和2年度予算の概要）

○今年度の予算の基本的な考え方

今年度の予算は、令和2年3月に町長選挙があったため「骨格予算」とし、経常経費および継続事業のみを計上してあります。

そうしたなかでも、昨年度策定した10年間の町政運営の基本計画である「池田町第6次総合計画」の基本理念「温かい心・豊かな文化・活力ある産業が育ち魅力あふれる美しいまち」に基づき予算を編成しました。

継続事業のうち大型事業としては、穂高広域施設組合新ごみ処理施設建設負担金、県営ほ場整備事業などがあります。

「わかりやすい町の仕事」は、町民のみなさまに池田町の予算を具体的に知っていただくため、本年度実施する事業について、わかりやすい言葉で作成していますので、みなさまの税金がどのように使われ、町政に反映されているかをご確認いただきたいと思います。

町民のみなさまが、本書により町政の問題点、疑問点を見いだしていただき、今後のまちづくりのための議論の一助として有効にご活用されますようお願いいたします。

○予算の総額は70億3,693万円

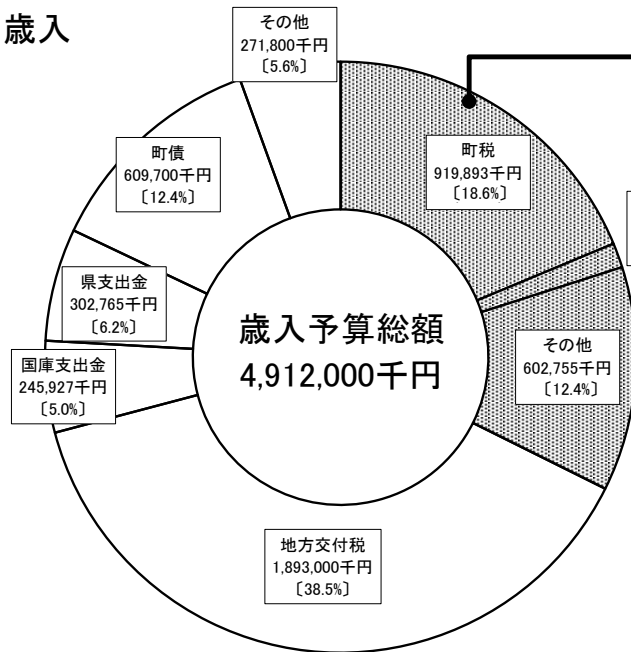
今年度の予算は、一般会計で昨年度比3.5%減の49億1,200万円、国民健康保険特別会計など4特別会計予算の総額は1.8%減の12億3,111万円、水道事業会計は2億2,065万円、令和2年度から企業会計制度となった下水道事業会計は6億7,317万円、全会計を合わせた予算総額は70億3,693万円です。

今年度の各会計予算額 （カッコ内は昨年度の予算額）

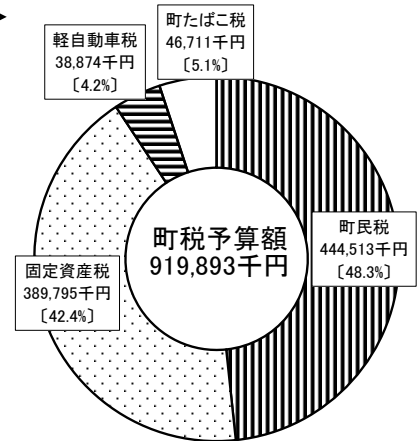
一般会計	49億1,200万円	（50億8,900万円）
特別会計	12億3,111万円	（12億5,313万円）
〔内訳〕		
国民健康保険	10億6,248万円	（11億87万円）
後期高齢者医療	1億5,404万円	（1億3,771万円）
簡易水道事業	850万円	（846万円）
工場誘致等	609万円	（609万円）
水道事業会計		
収益的収入	2億3,970万円	（2億4,095万円）
収益的支出	1億7,202万円	（1億8,216万円）
資本的収入	264万円	（262万円）
資本的支出	1億4,019万円	（2億6,519万円）
下水道事業会計		
収益的収入	4億7,608万円	
収益的支出	4億7,813万円	
資本的収入	3億6,214万円	
資本的支出	5億1,166万円	
特例的収入	1,691万円	
特例的支出	393万円	

令和2年度 一般会計予算 構成比

歳入



町税の内訳



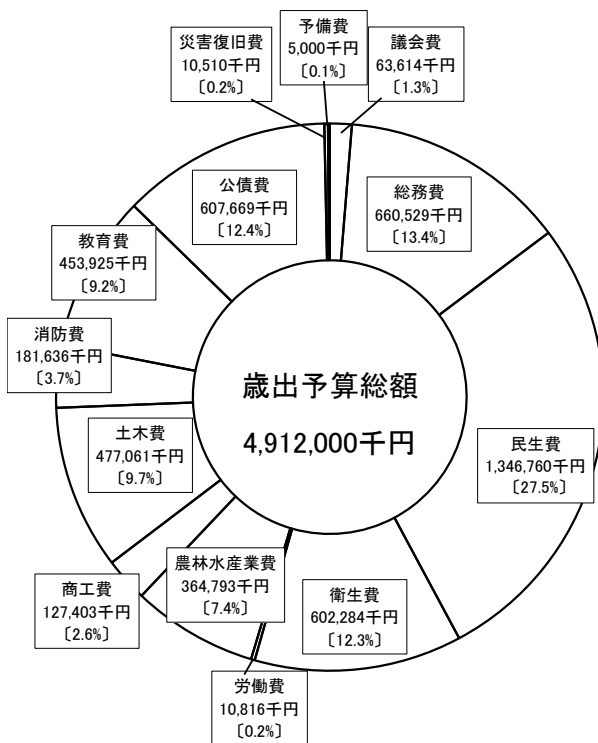
自主財源 32.3%

※その他 分担金 負担金 財産収入 寄付金
繰入金 繰越金 諸収入

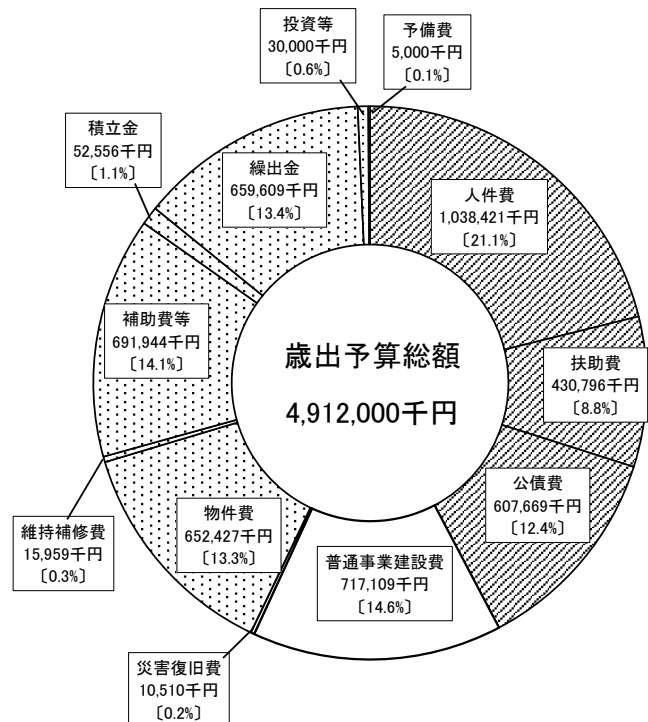
依存財源 67.7%

※その他 地方譲与税 利子割交付金 配当割交付金
株式等譲渡所得割交付金 法人事業税交付金
地方消費税交付金 環境性能割交付金
地方特例交付金 交通安全対策特別交付金

歳出(目的別)



歳出(性質別)



※人件費・・・議員報酬手当・委員等報酬・特別職員給与・職員給与・
地方公務員共済組合等負担金・災害補償費等
※物件費・・・旅費・交際費・需用費・役務費・委託料・備品購入費等
※補助費等・・・報償費・負担金・補助費及び交付金・公課費等
※公債費・・・地方債の元利償還金
※投資的経費・・・普通建設事業費・災害復旧事業費等

義務的経費 42.3%

投資的経費 14.8%

その他の経費 42.9%

令和2年度の主な事業を紹介します

【見出しの説明】

- 新規**…令和2年度の新規事業
拡充…継続事業のうち、予算増額等、内容を拡充した事業
継続…継続事業のうち、特色のある事業等

総務課

〔総務係〕

- 新規** 役場庁舎冷房設置 2,350万円（職員の労働安全衛生確保）
新規 中間サーバプラットフォーム更改 218万円（マイナンバー関係）
新規 国勢調査 367万円（5年ごとの基幹統計、10月1日基準日）
拡充 中間サーバ利用負担金 513万円（マイナンバー関係）
継続 Wi-Fiステーション整備 50万円（役場庁舎、創造館、美術館の公衆無線LAN）

〔消防防災係〕

- 継続** 空家解体事業補助金 40万円

〔課税係・収納係〕

- 新規** 固定資産税土地家屋評価替電算委託料 187万円（3年毎に必要な作業）
継続 軽自動車税環境性能割負担金 20万円（県への負担金）

企画政策課

〔町づくり推進係〕

- 新規** 国土利用計画改定委託料 165万円（国土利用計画の改定）
拡充 てるてる坊主のふるさと応援寄付金（ふるさと納税）事業 7,398万円（積立、寄付者への返礼品など）
継続 地域おこし協力隊起業支援補助金 200万円（退任後、池田町に定住定着し、池田町内で起業する隊員又は元隊員に起業に必要な費用のうち、上限100万円を補助）
継続 結婚推進事業委託料 85万円（いけだDⅠネット事業、参加女性旅費支給の婚活イベント開催）
継続 広域連携推進事業 13万円（北アルプス連携自立圏で行う若者交流事業の負担金）
継続 結婚新生活支援事業費補助金 30万円（新婚生活のための引越費用、住居費の補助金）
継続 元気なまちづくり事業補助金 400万円（まちづくり事業、資材支給事業を行う自治会・団体等に交付。まちづくり事業に、自治会で購入する備品（机、椅子）の補助をH30から追加）
継続 コミュニティ助成事業助成金 700万円（宝くじの受託事業収入を財源とする「地域活動助成事業」）

〔移住定住促進係〕

- 継続** 地域おこし協力隊活動事業 723万円（移住定住事業の推進を図るため隊員2人分の活動経費）
継続 移住定住補助金 1,680万円（住宅の新築・購入に対する補助、空き家バンク物件に対する補助）
継続 広域連携推進事業 122万円（北アルプス連携自立圏移住交流事業の負担金）

住民課

【住民係】

継続 出産祝金 135 万円（出生者一人当たり 3 万円を支給）

【環境整美係】

拡充 穂高広域施設組合新ごみ処理施設整備費 3 億 4,267 万円（穂高広域施設組合ごみ処理施設更新に伴う施設整備費分担金）

継続 交通災害共済掛金 190 万円（全町民公費負担）

継続 町営バス運行委託 4,691 万円（町営バス 6 路線の運行委託）

継続 広域連携推進事業 73 万円（北アルプス連携自立圏で行う消費生活センター負担金）

継続 EＶ急速充電器事業 66 万円（ハープセンター設置の電気自動車充電器保守管理）

継続 太陽光発電システム設置補助金 80 万円（住宅用太陽光発電設備設置補助）

継続 生ごみ処理機設置事業補助金 90 万円（家庭用生ごみ処理機・コンポスター設置補助）

継続 池田松川施設組合分担金（葬祭事業分） 678 万円（葬祭センター運営経費分担金と受益者負担金分）

健康福祉課

【福祉係】

継続 社会福祉協議会補助金 2,840 万円（運営費補助）

継続 広域連携推進事業 237 万円（北アルプス連携自立圏で行う障害者相談支援事業負担金）

継続 その他障害者福祉事業 2 億 3,671 万円

【地域包括支援センター】

継続 緊急通報システム委託料 150 万円（独居高齢者などの安否確認）

継続 介護保険料軽減事業負担金 316 万円（低所得な被保険者の保険料軽減）

継続 在宅医療・介護連携支援センター運営負担金 51 万円（北アルプス連携自立圏で行う在宅医療・介護関係者に関する相談支援事業の負担金）

継続 生活支援体制整備事業委託料 461 万円（生活を支えあう仕組みづくりを構築 池田町社協に委託）

継続 認知症初期集中支援チーム運営負担金 118 万円（北アルプス連携自立圏で行う事業への負担金）

継続 広域連携推進事業 95 万円（北アルプス連携自立圏で行う成年後見支援センター負担金）

【健康増進係】

新規 高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業 36 万円（生活習慣病の重症化予防）

継続 予防接種事業 1,265 万円（高齢者肺炎球菌など）

継続 歯科検診事業 36 万円（20、40、50、60、70 歳対象の歯周病予防のための検診）

継続 はつらつ健康スタンプ事業 42 万円（健康状態を把握し、健康増進に積極的な取り組みを応援。「健康診査」受診を必須として、健康教室参加や目標などに取り組むとスタンプが貯まり、町内商工会加盟店などで使用できる商品券が贈られる）

継続 安曇総合病院増改築工事補助金 3,000 万円（あづみ病院新病棟建築工事費のうち、町負担分 4 億円を H27 から 10 年間にわたり補助。H28～R6 の補助金は毎年 3,000 万円）

【多世代相談センター】

継続 養育支援家庭訪問委託料 185 万円

- 継続 産後ケア事業委託料 18万円
- 継続 障害児支援サービス委託料 51万円

産業振興課

【農政係】

- 継続 機構集積協力金 140万円（地域集積協力金10ha分）
- 継続 経営所得対策等推進事業補助金 626万円（農業再生協議会へ交付）
- 継続 農業振興助成事業 132万円（農業振興に係る各種補助事業（JA、のうさい））
- 継続 農業次世代人材投資資金 1,425万円（次世代を担う農業者志向の50歳未満の者に、就農支援1人150万円、夫婦の場合225万円を給付。最長5年間）
- 継続 海外販路開拓等推進事業 400万円（農産物・特産物の海外販売プロモーション、安曇野地域日本酒プロモーション販売支援に係る事業実施の池田町海外販路等推進協議会への補助金）
- 継続 有害鳥獣対策 693万円（放獣作業委託、サル対策、電気柵設置補助等）

【花とハーブの里推進係】

- 新規 ハーブガーデン等管理委託 1,418万円（ハーブセンター東ハーブガーデンの維持管理等）

【耕地林務係】

- 継続 県営かんがい排水事業利子軽減補助金 1,187万円（内川改修分H14～R6）
- 継続 多面的機能支払交付金事業 6,372万円（農業を支える共用の設備を維持管理するための地域の共同作業に支払われる交付金）
- 継続 土地改良施設維持管理適正化事業 701万円（水路改修補助）
- 継続 県単農業農村基盤整備事業 613万円（坂下開拓水路改修）
- 継続 農業競争力強化基盤整備事業 1億0575万円（会染西部地区ほ場整備事業）
- 継続 農地耕作条件改善事業 691万円（ワイン用ぶどう畑垣根資材）
- 継続 森林（もり）の里親促進事業 111万円（企業2社の社会貢献活動による支援を受けた森林づくり）

【商工係】

- 継続 住宅リフォーム補助金 500万円（町内建築業者の施工による住宅改修費用の補助）
- 拡充 小規模事業経営者支援事業 940万円（商工会の小規模事業経営者支援事業費）
- 継続 商工振興対策事業 155万円（商工会の商工会館、街路灯維持管理経費）
- 継続 地域総合振興事業 245万円（商工会の6次産業振興、商業力強化、まちづくり推進、てるみんふーみん活用、晴れるや市運営経費）
- 継続 創業支援事業 320万円（店舗リフォーム、新規創業者支援、空き店舗活用家賃の補助）
- 継続 産業力再興事業補助金 180万円（商工会の製造業「産業力の再興」事業費）
- 継続 池エデュアルシステム事業補助金 65万円（池エデュアルシステム運営費補助、参加事業者町内外13者）
- 拡充 まちなかの賑わい拠点施設指定管理料 356万円（まちなかの賑わい拠点施設の指定管理）
- 継続 まちなか賑わい推進事業委託料 192万円（まちなかの賑わい創出のための事業費）
- 継続 地域おこし協力隊活動事業 738万円（シェアベースにぎわいを拠点とする特産品開発、まちなか活性化に取り組む協力隊2人分の費用）
- 拡充 池田ふるさと祭り事業補助金 230万円（町内商工業活性化イベント運営費、別途町職員人件費）

〔観光係〕

- 新規** 花見ホテルの里景観形成補助金 20 万円（花見ホテル水路維持管理費用）
- 継続** 観光協会補助金 1,035 万円（観光事業者の団体の運営費用）
- 継続** 観光推進本部補助金 1,012 万円（観光産業活性化の舵をとる組織の運営費用）
- 継続** 大系線ゆう浪漫委員会負担金 108 万円（大系線を利用した観光のPR費用）
- 継続** 外国人旅行者誘致事業 950 万円（外国語サイン設置、海外エージェント招へいなど）

建設水道課

〔建設管理係・土木係〕

- 継続** 舗装個別施設修繕事業 1,010 万円（策定した舗装個別修繕計画に基づく道路舗装の修繕）
- 継続** 道路橋等の定期点検修繕事業 1,058 万円（道路橋 112 橋のうち、22 橋を点検、1 橋を修繕）
- 継続** 町道八代線（陸郷日向）改良 9,900 万円（延長 200m・幅 7m、最終年）
- 継続** 町道登波離橋線（陸郷小実平）改良 4,100 万円（延長 100m・幅 4m、最終年）
- 継続** 町道 380 号線（会染渋田見）改良 400 万円（延長 15m・幅 4m）
- 継続** 住宅・建築物安全ストック形成事業 133 万円（住宅や集会施設の耐震診断および改修費の補助）
- 継続** ブロック塀等除却事業 100 万円（住宅の危険ブロック塀除却費用の補助）
- 新規** 過年災害復旧工事 町道 609 号線（陸郷田の入） 1,050 万円（延長 23m）

学校保育課

〔学校保育係〕

- 継続** 信州池田町学びの郷保小中 15 年プラン事業 46 万円（保小中の連続した学びが求められる背景と子どもの姿を振り返り、2022 年度実施に向けて全教職員でよりよい保小中連携のあり方を研究。教職員が一体となって保育・授業の充実を目指す）
- 継続** 病児保育運営事業負担金 237 万円（北アルプス連携自立圏で大町市が実施する事業費の負担金）
- 継続** 幼児教育の無償化（池田町認定こども園利用で 1 号認定子どもの預かり保育は対象外）
 - ☆0～2 歳 住民税非課税世帯の子ども
 - ☆3～5 歳 幼稚園、保育園、認定こども園及び地域型保育を利用するすべての子ども
- 継続** 小中学校給食費の一部町負担 1,266 万円（児童生徒一人あたり 2 万円分の給食費を負担）
- 継続** 入学祝金 633 万円（入学予定者一人あたり小学校 5 万円、中学校 3 万円交付）
- 継続** 就学援助費 637 万円（低所得世帯への学用品費や給食費などの援助）
- 新規** 小中学校統合型校務支援システム利用料 142 万円（教員の作業効率向上のためのシステム）

〔小学校・中学校〕

- 新規** 中学校教科書指導書及び対応備品購入 270 万円（4 年毎の教科書改訂時、教員用指導書及び対応備品（DVD 等）の購入）

〔児童センター〕

- 継続** 放課後児童クラブ等 34 万円（児童センター・クラブ運営の外に、小学校の空き教室や公共施設を利用し放課後子ども教室の充実を図る）

〔文化財保護推進室〕

継続 文化財保護活用推進経費 77 万円

生涯学習課

【公民館】

継続 交流センター管理経費 1,649 万円（池田町交流センターかえでの管理経費）

継続 図書館資料充実事業 360 万円（新図書館移行に伴う資料の充実）

【総合体育館】

拡充 総合型地域スポーツクラブ補助金 355 万円（大かえで倶楽部運営補助金）

継続 松本山雅ホームタウン事業 43 万円（松本山雅 F C と連携したスポーツ振興と町の P R）

【クラフトパーク係】

継続 北アルプス展望美術館指定管理料 2,280 万円（北アルプス展望美術館の指定管理）

総務課

《危機管理対策室を新設し、防災をますます強化します》

総務係

役場庁舎 1 階 4 番窓口 電話 0261-62-3131

[主な業務]

- 条例、規則等の制定および改廃、公告式
- 職員の任免、進退、賞罰、服務および身分
- 職員の給与、研修、福利厚生
- 情報・統計
- 庁舎内外の管理
- 公用車の安全運転管理
- 文書の収受、配布
- 情報公開

危機管理対策室

役場庁舎 1 階 4 番窓口 電話 0261-62-3131

[主な業務]

- 防災、防災行政無線、災害救助、消防、消防団
- 日赤社資

課税係・収納係

役場庁舎 1 階 5 番窓口 電話 0261-62-3131

[主な業務]

- 町税(町民税・固定資産税・軽自動車税・町たばこ税・国民健康保険税等)、県民税の賦課・徴収
- 土地台帳などの閲覧
- 所得証明書等の各種証明書発行

選挙管理委員会

役場庁舎 1 階 4 番窓口 電話 0261-62-3131

[主な業務]

- 選挙に関すること

固定資産評価審査委員会

役場庁舎 1 階 5 番窓口 電話 0261-62-3131

[主な業務]

- 固定資産課税台帳に登録された価格についての異議申し立ての審査に関すること

庁舎管理経費 4,218万円

担当：総務課 総務係

庁舎の維持管理のための経費で、主に光熱水費、修繕費、宿直業務・用務員業務の委託料、防災行政無線や電気設備など庁舎内施設、機器等の保守管理委託料、事務機器のリース料、庁舎敷地・駐車場の借上料などの予算を計上しています。

主な経費（当初予算額）

工事・施設修繕費	2,485万円
光熱水費	560万円
庁舎宿直業務・用務員業務委託料	399万円
事務機器借上料	255万円

職員の給与 10億1,037万円

担当：総務課 総務係

特別職・一般職の給料と手当を支給する予算です。特別職は町長、副町長、教育長の3人が在職しています。また、一般職とは特別職を除く正規職員を指し、令和2年3月1日時点で99人が在職しています（一般会計分）。
地方公務員法の改正によって、令和2年4月1日から非正規職員の任用根拠が統一され、「臨時職員」「嘱託職員」等と呼ばれていた職が、「会計年度任用職員」という会計年度を任期とする有期雇用の地方公務員となります。これに伴い、従来は「賃金」として計上していた費用を一般職等と同様の給与費に計上しました。

主な経費（当初予算額）

【特別職】給料	2,151万円
手当・共済負担金等	1,927万円
【一般職】給料	3億3,253万円
手当・共済負担金等	3億5,474万円
【会計年度任用職員】報酬	2億771万円
手当・共済費	7,461万円

財源

各種補助金や手数料	6,921万円
池田町の負担額	9億4,116万円

情報処理費 3,834万円

担当：総務課 総務係

個人情報・行政情報を適切に管理し、事務処理を効率的に行うためのコンピュータシステムの維持管理経費です。

平成23年度から大北5市町村で電算システムの共同利用を実施し経費の削減に取り組んでいますが、情報システムの高度化に伴い、前年度から事業費は増加しています。

北アルプス連携自立圏事業（PO）の中で、最新の技術による行政事務効率化の手法を検討します。

主な経費（当初予算額）

総合行政システム使用料	527万円
財務会計システム利用料・保守料	193万円
グループウェア利用料・保守料	95万円
基幹系システム共同利用負担金	682万円
情報系システム共同利用負担金	339万円
セキュリティクラウド利用負担金	261万円
PC関連消耗品・備品購入費	355万円
マイナンバー制度関連	772万円

財源

その他特定財源	229万円
池田町の負担額	3,605万円

ブロードバンド設備管理事業 274万円

担当：総務課 総務係

平成21年度に総務省の情報通信基盤整備交付金を受けて整備した広津・陸郷地区の光ファイバ網の維持管理費です。

光設備をNTT東日本へ貸し付け（IRU契約）、管理を委託しています。

光ファイバケーブルは、NTT東日本及び中部電力の電柱に共架しています。

主な経費（当初予算額）

電柱共架料	71万円
保守管理委託料	200万円

財源

光回線使用料(NTT東日本)	52万円
ケーブル移転補償料(県)	150万円
池田町の負担額	72万円

指定統計費

484万円

担当：総務課 総務係

5年毎に行われる国勢調査は、日本に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査です。調査結果は、国や地方公共団体の政治・行政において利用されるほか、民間企業や研究機関でも広く利用されます。

毎年実施する工業統計調査は、日本の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や県、町などの行政施策のための基礎資料を得ることを目的としております。

■今年度の主な統計調査

- ・国勢調査
- ・工業統計調査
- ・学校基本調査

主な経費（当初予算額）

統計調査員報酬	404万円
需用費	42万円
職員手当等	34万円

財源

国勢調査委託金(県)	472万円
経済センサス準備委託金(県)	4万円
工業統計調査委託金(県)	4万円

国勢調査 令和2年10月1日現在で
2020 国勢調査を実施します

日本国内に住むすべての人と世帯を対象とした5年に一度の「国勢調査」は、日本の未来をつくるために必要な大切な調査です。
必ず回答をお願いします。



情報通信技術（ICT）の進展の状況を踏まえ、平成27年国勢調査からインターネット回答を導入しました。

インターネットでの回答は正確かつ効率的な統計の作成や、報告者の負担軽減・利便性の向上、調査員事務の負担軽減を図ることができます。

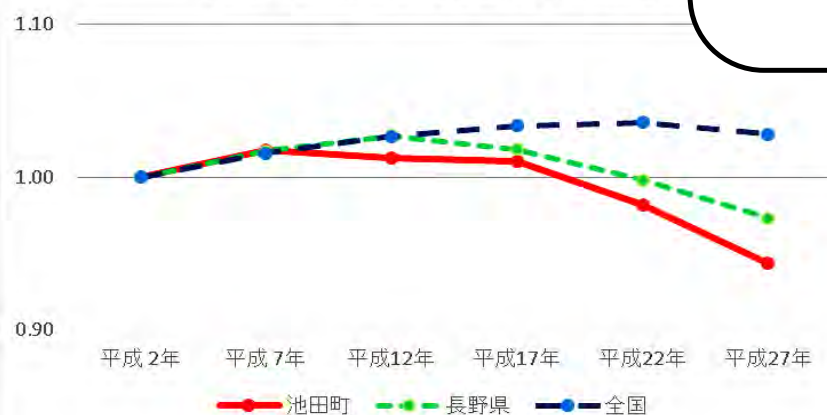
パソコンやタブレット、スマートフォンから、インターネット回答へのご協力をお願いします。

国勢調査による人口の推移

(人)

年次	池田町	長野県	全国
平成2年	10,521	2,156,627	123,611,167
平成7年	10,712	2,193,984	125,570,246
平成12年	10,658	2,215,168	126,925,843
平成17年	10,630	2,196,114	127,767,994
平成22年	10,329	2,152,449	128,057,352
平成27年	9,926	2,098,804	127,094,745
令和2年	?	?	?

平成2年を1としたときの人口推移



経済成長や豊かな社会の実現などを人口の増加・維持だけに求める時代は過去のものであります。

現在は、人口増対策だけではなく、少ない人口、高齢化した住民でも持続可能なまちづくりが既に実践できていなければならない時代です。

持続可能なまちづくりの実現には現実に向き合い、社会の変化に対応することが不可欠です！

防災対策事業費 542万円

担当：総務課 危機管理対策室

災害時の迅速な対応や復旧に係る各種計画・マニュアルの作成や防災に関する啓発活動を行っています。

また、台風状況や降雨量などの気象状況がリアルタイムでわかる気象観測システムを導入していますので、ホームページをご覧ください。

弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下や通過する可能性がある場合や、震度4の地震が発生した場合などにJアラートが起動し、防災無線でお知らせします。

町ではJアラートの整備や防災無線の整備を行い、危険が迫っている場合、いち早く皆様にお伝えできるよう環境整備につとめています。

主な経費（当初予算額）

防災無線管理業務委託料	220万円
気象観測システム使用料	106万円

空家対策事業費 100万円

担当：総務課 危機管理対策室

近年増加傾向にあり、社会問題化している空家（利活用ができない空家）対策を行います。昨年度は、町内の空家の実態把握を行い、空家解体に対し補助金を制度化しております。

解体補助金は1件当たり20万円を上限としております。

危険な状態の空家を放置すると、近隣の皆さんに迷惑がかかるだけでなく、鳥獣のすみかになったり、倒壊の危険性が生じますので、所有者は適正な管理をお願いします。

主な経費（当初予算額）

空家対策業務委託料	50万円
空家解体事業補助金	40万円

常備消防経費 1億4,704万円

担当：総務課 危機管理対策室

北アルプス広域連合常備消防費として、消防本部の運営を、大北地区の5市町村で均等割・人口割に基づいて負担しています。



主な経費（当初予算額）

北アルプス広域連合常備消防費負担金	1億4,704万円
-------------------	-----------

非常備消防経費 2,954万円

担当：総務課 危機管理対策室

池田町消防団活動に係る車両の維持管理、団員の出動手当など団運営に係る経費を計上しています。

消防団は6つの分団と4つの隊（ラッパ隊、救護隊、バイク隊、女性消防隊）で構成され、団長以下230人が活動しています。



出初式

主な経費（当初予算額）

消防団員退職報償費	450万円
費用弁償（火災出動等）	318万円
公務災害補償共済基金負担金	489万円
分団交付金	906万円

財源

消防団員退職報償金	450万円
-----------	-------

町税の賦課・徴収事務経費 2,080万円

担当：総務課 課税係・収納係

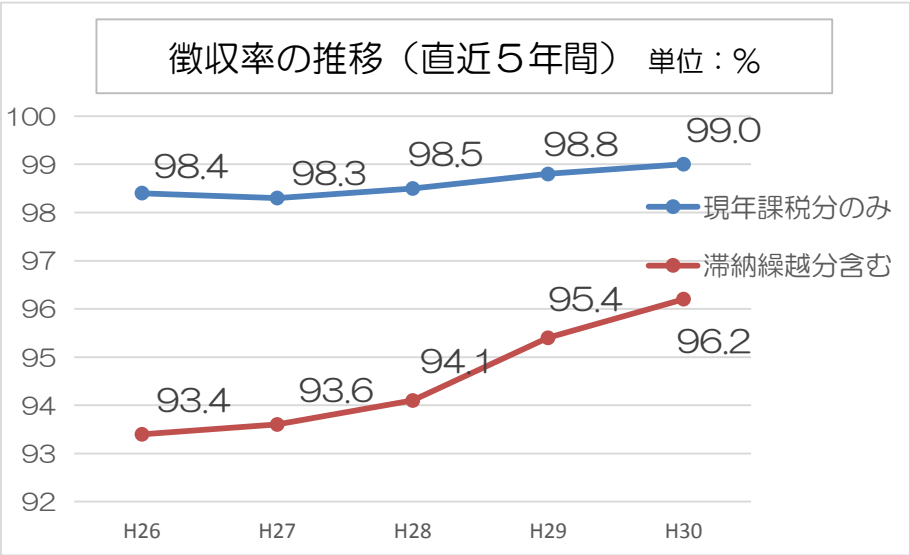
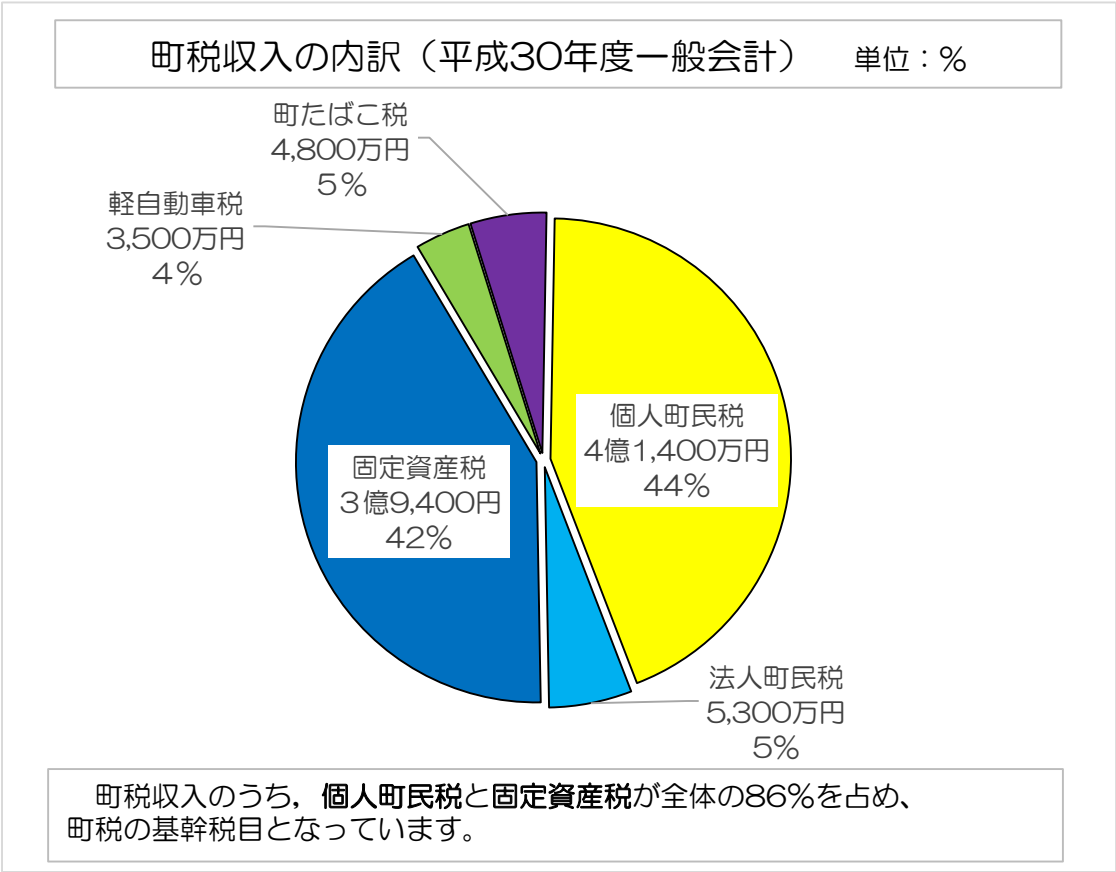
町税の額を決定したり、徴収したりするための費用です。
 【一般会計】個人住民税、法人住民税、固定資産税、軽自動車税（種別割・環境性能割）、町たばこ税
 【特別会計】国民健康保険税
 ※税制改正により、従来の軽自動車税の名称が種別割に変わりました。税率の変更はありません。
 また、軽自動車の自動車取得税（県税）が廃止され、環境性能割（町税）となりました。

主な経費（当初予算額）

電算システム委託料	1,251万円
エルタックスシステム委託料	188万円
地図情報システム委託料	106万円

財源

徴税費県委託金	1,481万円
証明閲覧手数料	60万円
督促手数料等	20万円
池田町の負担額	519万円



企画政策課

町づくり推進係

役場庁舎 1 階 3 番窓口 電話 0261-62-3129

[主な業務]

- 自治会
- 総合計画、社会資本総合整備計画、総合戦略等の各種計画策定
- 広域行政
- 結婚推進
- 姉妹都市等の交流
- 広報広聴
- 美しいまちづくり
- 開発、景観
- ふるさと納税

財政係

役場庁舎 1 階 3 番窓口 電話 0261-62-3129

[主な業務]

- 財政計画
- 予算の編成および執行管理
- 町債および一時借入金
- 契約等の締結
- 基金の管理および処分
- 町有財産の取得、管理及び処分

移住定住促進係

役場庁舎 1 階 3 番窓口 電話 0261-62-3129

[主な業務]

- 移住定住推進

自治振興経費 1,894万円

担当：企画政策課 町づくり推進係

地域づくりの根幹をなす33自治会の活動を支援します。主な経費として、町の各種事業等への協力に対し活動費を交付しています。

自治会活動費交付金の算定基準

◇平均割（1～30戸以下）	46,000円
（31～50戸）	37,500円
（51戸以上）	30,000円
◇世帯割 平坦部	1,500円
広津・陸郷地区	1,700円
（算定世帯数は4月1日現在の住基）	

主な経費（当初予算額）

自治会活動費交付金	661万円
自治会長年報酬	116万円
コミュニティ助成金	700万円



自治会協議会

元気なまちづくり事業 400万円

担当：企画政策課 町づくり推進係

町民と町が一体となって「協働のまちづくり」を推進するため、町民のみなさんが地域の特色を活かした自主的な活動に対し補助金を交付します。

対象事業は「まちづくり事業」および「建設資材支給事業」で自治会に交付します（まちづくり事業に限り町内で活動している団体も対象となります）。

併せて、町職員の自治会担当制度「自治会パートナー」により、自治会活動をサポートしています。

主な経費（当初予算額）

元気なまちづくり事業補助金	400万円
（一事業上限30万円 ※自治会が集会施設で使用するための机や椅子は上限50万円）	



建設資材支給事業

SDGsの理念を踏まえた地方創生推進

担当：企画政策課 町づくり推進係

SDGsとは



地球環境の悪化が懸念される中、人間と地球環境が良好な状態を維持しつつ繁栄することや貧困、飢餓と不平等な社会に終止符を打ち、平和な社会を育むことを目指す2030年までの国際目標です。

地球温暖化が原因と見られる豪雨などの災害が多発する中、町は、地球全体の環境を良くすることを念頭に置き、**SDGsの理念を踏まえたまちづくり**を進めようと、令和2年2月に**第6次総合計画を改定**しました。

これは、**人口減少、高齢者社会への解決策の一つとして、魅力あるまちづくりを進める地方創生の目的にも通じるもの**です。



取り組みの一例：
AIやロボット活用により、細やかなサービスを提供できる手法の検討

美しいまちづくり推進事業 9万円

担当：企画政策課 町づくり推進係

町民が自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うため、環境保全・景観形成・みんなで支え合う地域づくりを進めます。

R元年度に引き続き、重点的に燃えるごみ減量に取り組みます。

「美しいまちづくりロゴマーク」

池田町の頭文字「い」をモチーフに、自然豊かな町周辺の「有明山とハーブ」に抱かれ、更なる発展・繁栄する「池田町」の輝かしい未来像をアピールしています。



主な経費（当初予算額）

美しいまちづくり推進委員への報酬等	8万円
-------------------	-----



生ごみ処理機活用は、ごみの有効活用など環境に優しい取り組みです。補助金を利用し、利用を進めましょう。

ふるさと納税の経費 7,398万円

担当：企画政策課 町づくり推進係

「池田町でるてる坊主のふるさと応援寄付金」を募り、寄付いただいた方に返礼品を送っています。

寄付金は平成30年度までに9,000万円を超え、この寄付金を基金に積み立てたのちに、寄付者が希望する事業に使用します。

平成30年度は、あづみ野池田クラフトパークの景観維持や、第3子の保育料を減免する事業などに合計約3,090万円を活用しました。

今後も町の魅力を伝える返礼品などの更なる充実を図り、寄付を呼び掛けていきます。

主な経費（当初予算額）

ふるさと応援基金への積立	5,060万円
寄付者へのお礼等	2,145万円
寄付金システム使用料等	155万円

財源

寄付金	5,060万円
基金繰入金	2,305万円



返礼品の例
(安曇野池田ヴィンヤードワイン)

公共施設個別施設計画の策定

担当：企画政策課 町づくり推進係

池田町では、平成29年3月に策定した「池田町公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設等の更新等に係る次世代への負担を減らしつつ毎年の費用をならすため、施設ごとに中長期計画を定める「個別施設計画」を、令和2年3月に策定しました。

今後、この計画に基づいて、町民の皆さんのご意見をいただきながら、各施設の新たな活用方法や複合化、取壊しなど、施設個別の方向性について検討を進めていきます。



令和5年度で築後50年目を迎える役場庁舎

地域おこし協力隊起業支援補助金 200万円

担当：企画政策課 町づくり推進係

池田町では、平成26年から地域おこし協力隊を任命し、地域協力活動に取り組みながら、池田町への定住定着を目指しています。

任期は最長3年ですが、池田町への定着とための起業を支援するため、任期の終了年度又はその翌年度に、池田町内に居住して池田町内で起業する隊員又は元隊員に、起業に要する費用のうち100万円を限度として交付します。

主な経費（当初予算額）

地域おこし協力隊起業支援補助金	200万円
-----------------	-------

地域おこし協力隊の現況（令和2年4月時点）

隊員数 4人

内訳

移住定住促進 2人

花とハーブの里推進 1人

特産品開発 1人

任期満了後（平成28年以降）

6人が池田町に定着（7人中）

土地利用計画の見直し 165万

担当：企画政策課 町づくり推進係

池田町では、平成23年3月に策定した「土地利用計画」に基づき、4つの目標の実現（良好な景観と開発のバランスの確保、産業振興、定住人口の増加、地域資源を活かした発展と活性化）を目指し運用しています。

本計画の運用は、令和3年9月までとなり、次の10年間の運用に向け、今年度より「土地利用計画」の改定に取り組みます。

その際パブリックコメント等により町民の皆様のご意見をお聞きし、計画に反映していきます。

主な経費（当初予算額）

国土利用計画改定業務委託費	150万円
土地利用審議会委員報酬等	15万円



土地利用制度の概要 パンフレット表紙

交流事業 55万円

担当：企画政策課 町づくり推進係

平成5年に「横浜市磯子区岡村西部連合自治会」と友好親善交流を締結し、小学生による「海と山（横浜市での開催）、山と緑（池田町での開催）の体験交流会」として毎年交互に訪問しています。

平成15年度には「災害支援協定」を、20年度には小学校間で「なかよし学校宣言」を締結し、未永い友好交流を確認しています。

今年度は28回目の開催となり、7月25日（土）～27日（月）の3日間、横浜市の児童が池田町を訪れ友好を深めます。

主な経費（当初予算額）

横浜との少年少女交流事業委託料 55万円



一昨年の体験交流会（会場：池田町）

北アルプス広域連合 経常費負担金 1,714万円

担当：企画政策課 町づくり推進係

池田町、大町市、松川村、白馬村、小谷村の5市町村で構成する北アルプス広域連合は、市町村単独で行うには厳しい業務や市町村をまたぐ業務である医療、福祉、消防、介護保険などの数々の事務をスケールメリットを活かし共同処理します。

構成市町村からの「分担金」を主な財源にして運営しています。

主な経費（当初予算額）

北アルプス広域連合経常費負担金 1,714万円
（その他運営施設などの負担金を各担当課で支出しています）



北アルプス広域連合のロゴマーク

結婚推進事業 129万円

担当：企画政策課 町づくり推進係

平成23年から取り組むお見合いマッチングに加え、婚活イベントと事前セミナーを組み合わせた事業を実施します。

また、結婚新生活事業費補助金として34歳以下で世帯所得340万円未満の新婚夫婦を対象に住宅取得等に係る費用に対し、最大30万円を補助します。

主な経費（当初予算額）

結婚推進事業委託料	85万円
連携自立圏負担金	13万円
結婚新生活事業費補助金	30万円

財源

広域連携推進事業交付金（県）	37万円
結婚新生活支援事業費補助金（県）	15万円



広報広聴経費 514万円

担当：企画政策課 町づくり推進係

主に毎月発行の「広報いけだ」印刷及び公式ホームページ運用のための経費です。

なお、広報紙及びホームページに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めています。

主な経費（当初予算額）

印刷製本費（広報）	275万円
ホームページ保守管理委託料	176万円
ホームページセキュリティ対策	55万円

財源

広報紙等有料広告掲載料等	12万円
池田町の負担額	502万円



広報いけだ

【知っ得！コラム①】 結婚新生活支援事業費補助金

町では、新規に結婚した世帯の結婚に伴う住宅取得費用、住宅賃貸費用、引越費用を支援しています。

以下の条件を全て満たす世帯が支援の対象です。

①世帯の前年の所得が340万円未満 ※であること。

※貸与型奨学金の返済中や申請時において無職の場合は、所得の計算方法に特例があります。

②補助の対象となる住居及び夫婦のどちらかの住民票が池田町内にあること。

③令和2年3月1日から令和3年2月28日までに婚姻届が受理された夫婦。

④婚姻届提出時点で夫婦ともに34歳以下。

⑤町税等に滞納がないこと。

⑥過去に同様の補助を受けたことがないこと。

補助金額は1世帯につき上限30万円までです。
経済的な理由で結婚に踏み切れない方々を後押しします！

【申請・問い合わせ】

企画政策課 町づくり推進係 電話62-3129（直通）



【知っ得！コラム②】 コミュニティ助成事業

財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益金を財源として地域のコミュニティ活動の充実、強化を図るための事業を行っています。

町では、毎年6月頃に申請の受付を行っておりますので、助成を希望される地域団体のみなさまはご相談ください。詳しくは下記をご覧ください。

○助成対象団体(事業実施団体)

事業実施主体は市町村、コミュニティ組織、自主防災組織など地域で活動する団体が対象です。なお、地域で活動する団体であっても専ら趣味や芸術に特化した団体は対象外です。

○主な助成事業

区 分	概 要	助成金額
一般コミュニティ 助成事業	地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な設備の整備に関する事業。	100万円から250万円 補助率 10/10
コミュニティセン ター助成事業	住民の需要の実態に応じた機能を有する集会施設（コミュニティセンター・自治会集会所等）の建設整備に関する事業。	1,500万円上限 補助率 3/5
地域防災組織 育成助成事業	災害の被害防止活動及び軽減活動に直接資するものの整備に関する事業。	30万円から200万円 補助率 10/10

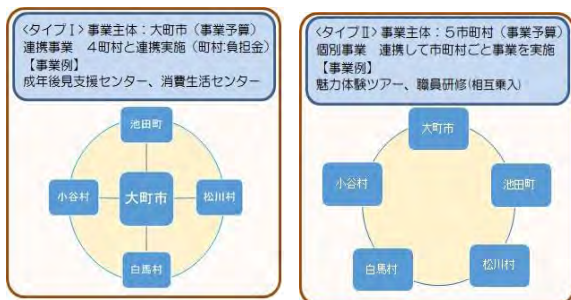
北アルプス連携自立圏

担当：企画政策課 町づくり推進係

人口減少や少子高齢化が進む中でも住民生活が充実することを目的に、県補助金を活用し、大北5市町村が連携して取り組んでいます。

今年度は「若者交流・結婚支援」「移住交流」「広域観光」「就労支援」「福祉」「医療・保健」「圏域マネジメント能力の強化」「図書館相互利用」のほか、「病児保育の運営事業」のサービス開始、新たに「こころ・法律・仕事の『なんでも相談会』開催事業」「地域ファシリテーター養成事業」「森林基本情報整備事業」を実施します。

事業推進イメージ



町債償還金（借金の返済）6億767万円

担当：企画政策課 財政係

町では、道路や施設の整備を行うときなどに、国や金融機関などから「町債」と呼ばれる借金をすることがあります。借り入れる額も高額であるために長期間をかけて返済します。

※町債には、返済額の一部または全額が地方交付税として国から補てんされるものがあります。借金をする際には、最も補てん率の高い制度資金を選択するように努めています。

主な経費（当初予算額）

借金の元金返済額	5億7,816万円
借金の利子返済額	2,951万円

財源

地方交付税（見込）	約4億 390万円
池田町の負担額（見込）	約2億 377万円

【知っ得！コラム③】

公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業を開始します

再生可能エネルギーの普及拡大や行政財産の有効活用等を図るため、公共施設の屋根を貸し出して太陽光発電事業を行います。

昨年度、公募型プロポーザルを経て選定された株式会社ソーラージャパン（須坂市）が、町内5施設（池田町総合福祉センター、池田保育園、池田小学校、会染小学校、高瀬中学校）の屋根に太陽光発電設備を設置し、電気事業者へ売電を行います。

5施設合わせた発電容量は319kW、推定年間発電量は約30万kWhで、一般家庭約68世帯分の消費電力量相当になる予定です。

屋根の貸出期間は20年間で、発電事業者は使用料と固定資産税を町に納めます。

なお、災害時の非常用電源として、屋外用の非常用コンセントをパワーコンディショナー付近に設置するほか、環境教育等の観点から、現在の太陽光発電の状況を確認できる表示モニターも設置します。

【問い合わせ】

企画政策課 財政係 電話62-3129



池田保育園の太陽光パネル等設置位置図

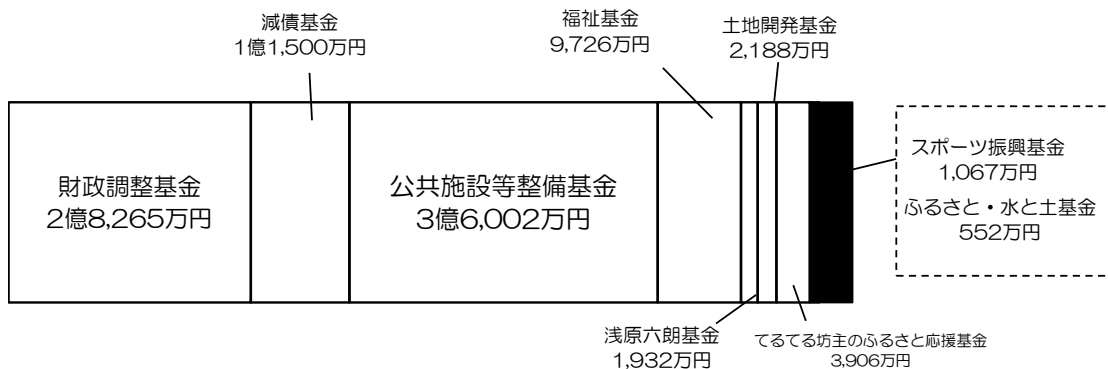
【令和2年度】北アルプス連携自立圏事業一覧

事業名	事業概要	担 当	事業費	事業費の内訳	
				町単独 事業分	大町市へ の負担金
1 若者交流・結婚支援	大北地域及び池田町内で出会いのイベント等を開催	企画政策課 町づくり推進係、 生涯学習課 生涯学習係	93万円	80万円	13万円
2 病児保育運営事業	市立大町病院内に設置する施設で病児保育を行う	学校保育課 学校保育係	237万円		237万円
3 移住交流	都市部での移住セミナー開催、移住希望者に対する大北地域の魅力体験ツアーの開催等	企画政策課 移住定住促進係	272万円	150万円	122万円
4 観光による経済波及状況調査事業	圏域内の観光業に関する産業連関分析を実施	産業振興課 観光係	4万円		4万円
5 就労支援	大北地域の企業と新規卒者等を対象とした企業説明会の開催	産業振興課 商工係	14万円		14万円
6 成年後見支援センター運営事業	大町市に設置された成年後見支援センターの運営	健康福祉課 地域包括支援センター	95万円		95万円
7 消費生活センター運営事業	大町市に設置された消費生活支援センターの運営	住民課 環境整美係	73万円		73万円
8 障害者相談支援事業	障害者の相談・支援業務を、大北圏域障害者総合支援センター(スクラムネット)に委託	健康福祉課 福祉係	214万円		214万円
9 認知症初期集中支援チーム運営事業	専門家による認知症の初期集中支援チームの設置及び運営	健康福祉課 地域包括支援センター	118万円		118万円
10 在宅医療・介護連携支援センター運営事業	地域包括支援センター等からの在宅医療・介護連携に関する事項の相談を受け付けて支援を行う	健康福祉課 地域包括支援センター	51万円		51万円
11 こころ・法律・仕事の「なんでも相談会」開催事業	各分野の専門家が相談に応じ支援を行う相談会の開催	健康福祉課 福祉係	5万円		5万円
12 健康づくり意識啓発事業	大北地域住民を対象とした健康づくり講演会の開催	健康福祉課 健康増進係	5万円		5万円
13 未就学児眼科屈折検査事業	未就学児の視覚検査を行う屈折検査装置の整備	健康福祉課 健康増進係	2万円		2万円
14 圏域マネジメント能力の強化	行政力向上のための市町村職員研修、圏域全体の活性化に向けた調査研究等	総務課 総務係	25万円		25万円
15 図書館相互利用促進事業	大北地域の図書館の相互利用促進	生涯学習課 生涯学習係	18万円		18万円
16 地域ファシリテーター養成事業	主体的に地域活性化の活動を支えられる人材を養成	企画政策課 町づくり推進係	9万円		9万円
17 森林基本情報整備事業	統合・デジタル化した森林基本情報図を悪性し、整備等に活用	産業振興課 公地林務係	27万円		27万円
		合 計	1262万円	230万円	1032万円

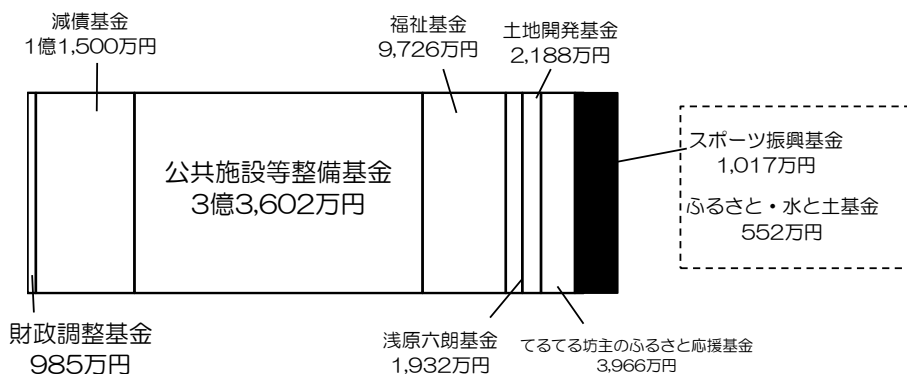
☆一般会計の積立金(基金)の残高と借入金の推移

担当：企画政策課 財政係

◎令和元年度末積立金の残高(見込額) 9億5,138万円



◎令和2年度末積立金の残高(見込額) 6億5,468万円 (前年比 △ 2億9,670万円 (△ 31.2%))



◎基金の使い方

○財政調整基金

財源が著しく不足するとき、災害に係る経費及び災害等による財源の減収をうめるとき、町債の償還の財源に充てるときなど

○減債基金

町債に係る償還の財源に充てるとき

○公共施設等整備基金

公共施設等の整備及び充実を図るとき

○福祉基金

福祉活動の促進と、快適な生活環境づくり等により住みよい長寿社会と生きがいのある町づくりのための事業に充てるとき

○浅原六朗基金

作家浅原六朗の功績をたたえ、記念事業及びその他の財源に充てるとき

○土地開発基金

公用もしくは公共用に使用する土地または公共のために取得する必要がある土地を取得する財源に充てるとき

○てるてる坊主のふるさと応援基金

ふるさと「池田町」への想いや共感する人からの寄付金により、特色あるふるさとづくりと魅力的なまちづくりを実施するとき

○スポーツ振興基金

町民の健康と体力づくり運動の普及及びスポーツの振興事業の財源に充てるとき

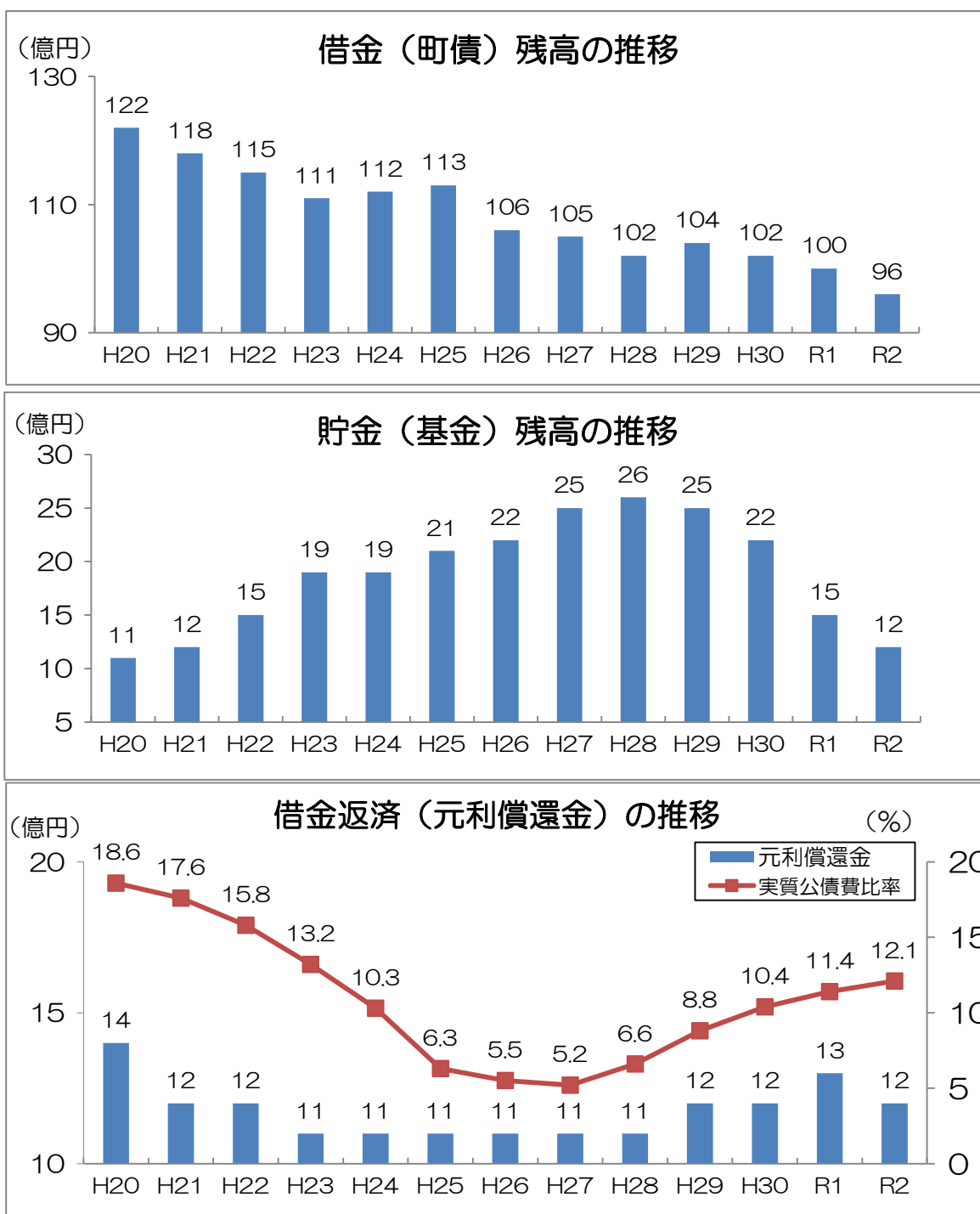
○ふるさと・水と土基金

土地改良施設等の機能を適正に使用するための地域活動などの支援事業を行うときの財源に充てるとき

公共施設等の整備による便益は、現世代の町民だけでなく、後世代の町民にもありますので、公共施設等の整備には、町民負担の世代間の公平の調整のため、借金（町債）を活用しています。

同時に、貯金（基金積立金）を増やして、今後の公共施設等の整備後、各年度の支出に占める借金返済の割合が多くなりすぎないように借金の額を調整できる準備をしています。

借金の残高、預金の残高ともには減少傾向です。現在も、健全な財政状況ですが、今後も、必要な公共施設等の整備と現世代の町民、また、後世代の町民にも安定した行政サービスを提供できるように、借金と貯金をバランスよく活用して、安定した財政運営を目指します。



（注）上の各グラフの数値は、一般会計と特別会計の合計です。

地域おこし協力隊（移住定住） 723万円

担当：企画政策課 移住定住促進係

三大都市圏から受け入れた人材が池田町に住みながら地域協力活動を行い、地域力の維持・強化を図っています。

移住定住に関する活動では、池田町のPR、移住希望者の相談業務、空き家等の掘り起しによる住環境整備などを行っています。

隊員自身の移住経験から実際の暮らしを伝えられるメリットを活かし、移住希望者と同じ目線で相談に対応しています。

新たな協力隊員も加わり2名体制で移住定住事業を促進していきます。

主な経費（当初予算額）

地域おこし協力隊員報酬	406万円
隊員活動経費	317万円

財源

池田町の負担額	723万円
---------	-------



移住定住推進事業 1,975万円

担当：企画政策課 移住定住促進係

急激な人口減少の抑制を目的に様々な施策で町への移住者・定住者の増加を図っています。

都市部での移住セミナー等により池田町をPRし、移住体験ツアーに参加していただくことで、実際の移住につなげます。

住宅取得補助により移住者増と転出者減を図るとともに、空き家バンク登録物件に対する改修費用等の補助により、移住希望者の住まいの受け皿の充実を図ります。

大北地域全体でも協力し、地域全体の移住施策を推進しています。

主な経費（当初予算額）

移住定住補助金	1,680万円
連携自立圏負担金	122万円
移住体験ツアー委託料	50万円

財源

広域連携推進事業補助金(県)	136万円
移住定住準備住宅使用料	72万円
池田町の負担額	1,767万円

池田町定住促進補助金をご活用ください

新築:最大120万円 中古住宅:最大70万円

池田町への移住定住促進のため、令和元年11月1日から、新たな補助金制度を新設しました。町外から移住される方だけでなく、町内にお住まいの方もご利用いただけます。

- 新築の場合
100万円（土地建物の価格が1,000万円以上）
- 中古住宅購入の場合
50万円（土地建物の価格＋建物改修費※ の合計が500万円以上）
※所有権移転登記から1年以内の実施に限ります。

●上乗せ項目

①池田町空き家バンク登録物件の購入	10万円	①～⑤のうち 2項目まで
②世帯員の1人以上が町外からの転入者	10万円	
③中学生以下のお子さんがいる場合	10万円	
④1年以上町内の借家にいた後の新築・中古住宅購入	10万円	
⑤新築の場合、町内業者による施工	10万円	

【申請の条件】

- ・建物の所有権保存登記又は移転登記日が令和元年11月1日以降の物件
- ・池田町に住民票があり、生活の本拠とされている方
- ・申請者は建物の登記上の所有者（共有名義の場合は、持分の多い方）
- ・5年以上池田町に住み続けること
- ・申請期間は建物の保存登記又は移転登記完了日から1年以内

【例】

町外からの転入者で（②）小学生のお子さんがいるご家庭が（③）町内業者で住宅を新築した（⑤）場合の補助金額は120万円です。

上乗せは3項目ありますが、2項目までが上限のため120万円となります。

住民課

住民係

役場庁舎 1 階 1 番窓口 電話 0261-62-2203

[主な業務]

- 来庁者の受付および案内
- 諸届書の受付および諸証明の交付
- 戸籍・住民基本台帳・印鑑登録および証明
- 埋火葬許可証の交付
- 国民健康保険の資格の得喪
- 出産祝金
- 国民年金

環境整美係

役場庁舎 1 階 2 番窓口 電話 0261-62-2203

[主な業務]

- 環境衛生
- 清掃および廃棄物の処理
- 墓地公園の管理
- 公害防止対策
- 池田松川施設組合
- 犬の登録および狂犬病予防
- 消費者行政
- 町営バス運行
- 交通安全および防犯
- 交通災害共済事務
- 地球温暖化対策

保険医療係

役場庁舎 1 階 2 番窓口 電話 0261-62-2203

[主な業務]

- 国民健康保険の給付および制度全般
- 後期高齢者医療制度事務
- 福祉医療
- 児童手当

戸籍住民基本台帳一般経費 901万円

担当：住民課 住民係

戸籍・住民票・印鑑証明などの届出、申請の受付や発行、個人番号カード等の交付、住民基本台帳ネットワークシステムの事業を行います。

コンピュータ化された戸籍や住民基本台帳ネットワークシステムは経費削減のため北アルプス広域連合でサーバの共同設置をしています。

主な経費（当初予算額）

戸籍システム等電算委託料	372万円
地方公共団体情報システム機構交付金	79万円
戸籍情報システム構築負担金	316万円
住基ネットシステム負担金	103万円

財 源

個人番号カード交付補助金(国)	78万円
在留者事務委託金(国)	17万円
人口動態調査交付金(県)	2万円
証明手数料	429万円
池田町の負担額	374万円

出産祝金 135万円

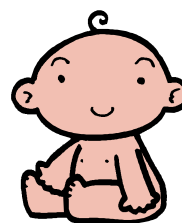
担当：住民課 住民係

ご出産をお祝いするとともに、お子さまの健やかな成長を願い、生まれたお子さま一人につき出産祝金3万円を支給しています。

支給にあたっては、保護者とお子さまが出生から1年以上池田町に住所があり、町税等の滞納がないことが要件です。

主な経費（当初予算額）

出産祝金	135万円
------	-------



■住民登録に関する届出

住所や世帯構成などが変わったときはすみやかにお届けください

届出の種類	届出の期間
転入届 池田町に住むようになった場合	住みはじめた日から14日以内
転居届 池田町内で引っ越した場合	
転出届 池田町外へ引っ越す場合	引っ越す日の14日前から
世帯変更届 世帯主変更など	変更があってから14日以内

■戸籍に関する届出

届出の種類	届出の期間
出生届	生まれた日から14日以内
死亡届	亡くなった日から7日以内
婚姻届	届出が受理された日から効力を発する
離婚届（協議離婚）	
転籍届	

交通安全対策経費 402万円

担当：住民課 環境整美係

交通事故のない安心・安全な町を目指し、年に4回の交通安全運動期間中、交通安全街頭指導所の開設や広報活動を行い、シートベルト着用の推進、高齢者の交通事故防止等の呼びかけ推進を行います。

また、「中信地域町村交通災害共済事務組合」に加盟し、万が一の交通事故に備えた共済の推進を行っています。

なお、平成30年度から町民全員の方の共済掛金を全額町で負担し、加入しています。

主な経費（当初予算額）

池田松川交通安全協会補助金	97万円
池田・会染各支部安協補助金	9万円
交通災害共済掛金	190万円

死亡事故ゼロ
目標達成日

1000日：H29.6.20
1500日：H30.11.2



新設
置され
た交差点
に点ま
れ表示

町営バス運行事業 4,827万円

担当：住民課 環境整美係

高齢者等生活弱者、通勤通学等の利便性を考慮し、池田町営バス全6路線（明科線・安曇野線・松川線・池坂線・広津線・町内巡回線）の運行管理をしています。

普通回数券を始め、定期券（中高生・70歳以上の方と障害者手帳保有者が対象）や、割引回数券（70歳以上の方と障害者手帳保有者が対象）も販売しています。



町
営
バ
ス
車
両

主な経費（当初予算額）

バス運転業務委託料	4,691万円
-----------	---------

財 源

運賃収入	1,060万円
運行協力金(生坂村・松川村)	160万円
池田町の負担額	3,607万円

防犯対策経費 188万円

担当：住民課 環境整美係

主に小中学校の登下校時間に合わせ年間150日、登録ボランティアと町職員の延べ300人により「青色防犯パトロール車」による町内巡視を実施、住民と児童生徒の安全に寄与するとともに、犯罪抑制に努めています。

また、町内に点在する防犯灯の新設・LED化および各自治会に属さない防犯灯の電気料を負担しています。

主な経費（当初予算額）

防犯灯電気料	90万円
大北防犯協会連合会負担金	30万円
池田町防犯組合補助金	30万円



防
犯
灯
の
L
E
D
化

環境衛生一般経費 857万円

担当：住民課 環境整美係

町内の美化と環境を維持するため、不法投棄物の監視やごみ削減を広く扱う業務です。

松川村と共同で運営している「池田松川施設組合」の葬祭センター部門への負担金が主な経費となります。なお、平成27年度から町民の方の火葬料を全額公費負担とし、無料化しました。

その他、ごみ集積所改修補助や生ごみ処理機設置補助、地下水や河川の水質検査等を行っています。

主な経費（当初予算額）

池田松川施設組合負担金	678万円
-------------	-------



池田町松川村葬祭センター(豊町)

清掃一般経費 4億2,931万円

担当：住民課 環境整美係

町内各所のごみステーションから収集し、燃えるごみは穂高クリーンセンター（穂高広域施設組合運営）へ、資源物はそれぞれの業者へ売却しています。



分別をしっかりすることで燃えるごみが減ると、焼却施設の負担金が減少します。資源物に分別された分は売却収入となるため、町の負担が大きく減少します。

主な経費（当初予算額）

一般廃棄物収集・処理委託料	2,003万円
穂高広域施設組合負担金	4億386万円

財源

可燃物処理手数料	990万円
資源物等売却料	178万円
家庭雑排水汲取手数料	56万円
町債	3億840万円
池田町の負担額	1億867万円

【知っ得！コラム】 生ゴミ処理機の購入補助金



家庭から排出される生ごみの減量を目的に、生ごみ処理機の購入費用の一部を助成しています。

補助金額は、購入費の2分の1（上限3万円）です。

バイオ式、乾燥式等の処理形式や電動を問わず、いわゆる「コンポスト」等も補助対象となります。

【申請・問い合わせ】
住民課 環境整美係
TEL62-2203

消費者行政経費 74万円

担当：住民課 環境整美係

消費者の抱える様々な問題について、平成22年度から相談員による相談の窓口を開設しています。相談の内容により専門窓口への紹介なども行います。

平成28年度から、大北地区5市町村の広域連携により、大町市消費生活センター（市役所内電話26-3225）を設置しました。住民の皆様の消費生活に関する相談を広く受け付け、住民生活の安定と住民サービスの向上を図ります。

相談は無料で秘密は厳守します。



主な経費（当初予算額）

連携自立圏負担金 （消費生活センター運営事業）	73万円
----------------------------	------

財源

消費者行政活性化事業補助金（県）	36万円
池田町の負担額	38万円

地球温暖化対策事業 80万円

担当：住民課 環境整美係

地球温暖化防止対策と、限りある化石燃料の使用削減に寄与する再生可能エネルギーの普及を目指し、太陽光発電システムを導入する個人住宅に対して設置補助金を交付します。

■補助金額＝最大発電出力(kw)×3万円
（上限10万円）



太陽光発電用ソーラーパネル

主な経費（当初予算額）

太陽光発電システム設置補助金	80万円
----------------	------

福祉医療給付事業 6,174万円

担当：住民課 保険医療係

福祉医療とは、高校生以下の児童等、障害者（障害の程度による制限あり）、母子・父子家庭の方（所得制限あり）の医療費負担の軽減を図る目的で、病気やケガで医療機関等で支払った自己負担分の一部を給付する制度です。

支給額は、患者が受けた診療等について、医療機関等が月毎に作成するレセプト（診療報酬明細書、調剤報酬明細書）毎に、医療保険適用となる自己負担分（加入している医療保険の高額療養費・付加給付、公費負担分等を除いた額）が500円を超えた場合、500円を差し引いた額となります。

主な経費（当初予算額）

福祉医療給付費 5,800万円

財源

福祉医療費給付事業費補助金(県) 1,800万円
池田町の負担額 4,374万円

児童手当 1億1,993万円

担当：住民課 保険医療係

児童手当は、次代の社会を担う児童の健全な成長を支援するために中学校修了までの児童を養育している保護者に支給する手当です。児童一人につき、以下の金額の対象となる月数分（出産等の異動がない場合4カ月分）を年3回（支給月は6月・10月・2月）支給します。

- 0～3歳未満： 月額1万5,000円
- 3歳～小学校修了まで
 - 第1子、第2子： 月額1万円
 - 第3子以降： 月額1万5,000円
- 中学生： 月額1万円
- 所得制限限度額以上： 月額5,000円

主な経費（当初予算額）

児童手当 1億1,993万円

財源

児童手当負担金(国) 8,321万円
児童手当負担金(県) 1,836万円
池田町の負担額 1,836万円

国民健康保険事業 10億6,248万円

担当：住民課 保険医療係

国民健康保険(国保)は、病気やケガに備えて加入者のみなさんに国保税を負担してもらい、かかった医療費を補助する医療保険制度です。その運営を国民健康保険特別会計で行います。



主な経費（当初予算額）

保険給付費 7億7,353万円
国民健康保険事業納付金 2億5,916万円

財源

国保税 1億7,726万円
保険給付費等交付金(県) 7億8,455万円
基金繰入金 3,600万円
基盤安定負担金(国) 904万円
基盤安定負担金(県) 2,930万円
その他 301万円
池田町の負担額 2,332万円

後期高齢者医療制度事業 2億8,493万円

担当：住民課 保険医療係

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方と65歳以上で一定の障害があり希望する方が加入する医療保険制度です。県内全市町村で構成する長野県後期高齢者医療広域連合が運営し、主な財源は、市町村負担金と被保険者が負担する保険料です。

町では、保険料の徴収や各種相談及び申請、届け出の受付などの業務を行います。

主な経費（当初予算額）

療養給付費負担金 1億3,089万円
後期高齢者医療広域連合納付金 1億5,332万円

財源

保険料 1億1,710万円
後期高齢者医療基盤安定負担金(県) 2,366万円
その他 12万円
池田町の負担額 1億4,405万円



健康福祉課

《福祉の相談窓口を多世代相談センターに一本化しました》

福祉係

池田町総合福祉センター（やすらぎの郷） 電話 0261-61-5000

[主な業務]

- 地域福祉・高齢者福祉・障害者福祉
- 民生児童委員協議会
- 総合福祉センターの管理

地域包括支援センター

池田町総合福祉センター（やすらぎの郷）

電話 0261-61-5000

[主な業務]

- 高齢者の総合相談支援
- 地域の包括ケアシステムの構築
- 介護保険・介護予防支援
- 介護予防日常生活支援総合事業
- 認知症地域支援推進

健康増進係

池田町総合福祉センター（やすらぎの郷） 電話 0261-61-5000

[主な業務]

- 住民の健康保持および増進
- 予防接種、感染予防および対策
- 母子保健
- 献血事業
- 特定健診保健指導
- 健康診査
- 栄養指導
- 保健センターの管理
- 介護予防事業
- 食育
- 保健補導員

福祉企業センター

電話 0261-62-2272

[主な業務]

- 生活困窮者、就業困難者に就労や技能修得の機会を与え、自立の助長等を図る
- 福祉企業センターの管理

多世代相談センター

池田町総合福祉センター（やすらぎの郷）

電話 0261-61-5000

[主な業務]

- 多世代に関する相談および支援
- 虐待および予防
- 子育て世代包括支援センター
- 療育に関する相談および支援
- 子ども家庭総合支援拠点
- 子育てサークルの育成および支援
- 子ども子育て会議

社会福祉一般経費 3,717万円

担当：健康福祉課 福祉係

地域に暮らす人々が、健康で安心して日常生活を送れるよう地域福祉全般の推進を図る事業です。

■主な業務内容

- ・社会福祉団体等への補助
- ・養護老人ホーム改築事業負担
- ・養護老人ホーム運営費負担
- ・保護司会活動補助金
- ・公用車管理

主な経費（当初予算額）

池田町社会福祉協議会補助金	2,840万円
養護老人ホーム運営費負担金(鹿島荘)	225万円
〃 改築事業負担金(鹿島荘)	502万円

財源

特別児童扶養手当事務取扱交付金	14万円
社会福祉関係調査事務委託金	1万円
池田町の負担額	3,702万円

福祉委員関係事業 650万円

担当：健康福祉課 福祉係

地域で暮らす人々の福祉を身近なところで支える「民生児童委員」の日常活動等に関する経費です。

■民生児童委員の職務

- ・援助必要者への相談・助言・援助
- ・福祉サービスを利用するための情報提供
- ・福祉関係者と連携した事業・活動の支援 等



主な経費（当初予算額）

民生児童委員協議会交付金	20万円
民生児童委員活動交付金	214万円
福祉委員報酬	393万円

財源

民生委員交付金(県)	234万円
池田町の負担額	416万円

高齢者福祉事業 2,521万円

担当：健康福祉課 福祉係

高齢者が地域で安心して日常生活を送れるよう高齢者福祉増進を図る事業です。

■主な業務内容

老人クラブ補助、緊急宿泊補助、養護老人ホーム入所措置、福祉輸送サービス事業補助等

主な経費（当初予算額）

老人クラブ社会活動事業補助金	75万円
広域シルバー人材センター補助金	188万円
福祉輸送サービス事業補助金	42万円
養護老人ホーム等入所措置費	2,112万円

財源

高齢者地域支え合い事業補助金(県)	37万円
老人福祉施設入所者負担金	391万円
池田町の負担額	2,093万円

障害者福祉事業 2億3,908万円

担当：健康福祉課 福祉係

障がい者等がその有する能力及び適性に応じ日常生活又は社会生活を営めるよう相談に応じ、必要な調査及び指導を行い、状況に応じたサービスを提供します。

■主な業務内容

- ・障害者総合支援法介護給付、訓練等給付
- ・地域生活支援事業(相談支援、コミュニケーション支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援センター、日中一時支援、その他事業)



主な経費（当初予算額）

地域生活支援事業委託料	549万円
介護給付訓練等給付費	2億853万円
地域活動支援センター扶助費	561万円
補装具・日常生活用具給付費	617万円
連携自立圏負担金(障害者相談支援)	237万円

財源

障害者総合支援給付費ほか(国)	1億1,506万円
障害者総合支援給付費ほか(県)	5,923万円
池田町の負担額	6,479万円

総合福祉センター管理経費 3,316万円

担当：健康福祉課 福祉係

総合福祉センター(やすらぎの郷)の管理経費です。施設利用提供や入浴施設の営業を行っています。

施設利用、入浴施設利用ともに、多くの住民の方にご利用いただいています。



町総合福祉センター

主な経費（当初予算額）

電気料・上下水道料・灯油ガス	1,921万円
業務用エコキュートリース料	296万円
施設修繕・施設管理業務委託料	460万円
施設管理（ｼﾗﾊﾞｰ人材センター委託）	421万円

財源

総合福祉センター使用料	189万円
入浴料	562万円
デイサービスセンター使用料	517万円
池田町の負担額	2,048万円

福祉企業センター経費 2,868万円

担当：健康福祉課 福祉企業センター

世帯の事情等がある要保護者に対して、就労機会や便宜を提供します。

利用者の状況や特性に応じ、作業を通じて必要な指導や援護サービスを行い、作業の実績に応じて工賃を支払っています。

- 取引業者 8社
- 作業内容 ダンボール組立・電子部品・食品包装等
- 通所者 30人
- 所長 1人
- 指導員 6人

主な経費（当初予算額）

作業員賃金（工賃）	939万円
作業員報償費	90万円
電気料・上下水道料・灯油ガス	118万円
指導員人件費	1,301万円

財源

授産施設事務費負担金（県）	1,731万円
就労継続支援事業負担金	193万円
作業収入	939万円
授産事業加工品運搬費等	5万円

地域介護予防・リハビリテーション活動支援事業 78万円

担当：健康福祉課 地域包括支援センター

住み慣れた池田町で自分らしく暮らしていくため、介護予防の事業と日常生活への支援の体制をつくります。

リハビリの専門職である理学療法士が地域の集いの場で運動のアドバイスや、自宅を訪問して個別の相談に応じます。デイサービスセンターなどを訪ねることもあります。

理学療法士への相談や訪問、のびのびゴム体操を希望する個人や団体は、地域包括支援センターにご相談ください。



主な経費（当初予算額）

会計年度任用職員報酬	78万円
------------	------

財源

北アルプス広域連合受託収入	78万円
---------------	------

「のびのびゴム体操」のご案内

平成28年から「のびのびゴム体操」は町内20地区で週1回から月1回のペースで自主的に続いています。

参加者から「みんなで体を動かして、笑って、声を出して楽しかった」「3か月続けたら体力測定の結果が良くなった」などの声があがっています。

1回約45分で「らくらく準備体操」と「のびのびゴム体操」を行います。ご希望で尿漏れ・腰痛・膝痛防止、えん下体操などを加えることができます。

次の2コースから選べます。

①おためしコース

「まずはやってみて」という方にお勧め。

グループの希望に合わせて理学療法士が指導します。

②3か月コース

概ね週1回の12回コースです。初回と最終回には参加者の体力を測定します。2から11回目は理学療法士が出向き指導したり、DVDを見ながら自分たちグループで体操を続けます。

終了後も続けるグループにはDVDを差し上げ、概ね月1回フォローします。

介護予防・生活支援サービス事業 179万円

担当：健康福祉課 地域包括支援センター

利用を希望される方は、地域包括支援センターへご相談ください。

買い物サポート事業

65歳以上で、徒歩、自転車、巡回バス等で買い物に行き、重い荷物を運ぶのが困難な方を対象に、協力店舗で買い物した商品を自宅に配達するサービスを、平成30年度にモデル事業として始めました。

モデル期間の利用者や協力店舗の声を聞きながら、今後の事業内容を検討していきます。

通所型・訪問型サービスC

「あすらく あづみ」

「あすもその人が、

その人らしく生きていける」

入浴や買物、趣味活動など生活行為に不安を感じてきた方を対象に、週1回、全12回の介護予防プログラムを短期に集中して取り組みます。

町が委託したあづみ病院のリハビリ専門職員が対応します。送迎で教室に通う「通所型」と自宅に専門職員が訪問する「訪問型」から選べます。

■対象者

介護保険事業対象者、要支援認定者

主な経費（当初予算額）

買い物サポート事業	29万円
通所型サービスC実施委託料	118万円
訪問型サービスC実施委託料	16万円
カウンセラー等報酬	14万円

財源

北アルプス広域連合受託収入	112万円
サービス利用者負担金	14万円
池田町の負担額	53万円



包括的支援事業 1,157万円

担当：健康福祉課 地域包括支援センター

保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員を配置して高齢者等の総合相談などに応じています。

こんなときは地域包括支援センターへ

- ◇介護保険や介護方法を知りたい。
- ◇外出が面倒になってきたなあ…
- ◇つまづきやすくなってきて…
- ◇最近、物忘れが気になってきて…
- ◇将来、資産や財産の管理が心配。
- ◇介護がつらい、誰か話を聞いて！
- ◇ご近所の1人暮らしの方が心配。

【相談先】地域包括支援センター

（やすらぎの郷内）電話61-5000

主な経費（当初予算額）

会計年度任用職員報酬	770万円
緊急通報システム委託料	150万円

財源

北アルプス広域連合受託収入	1,007万円
緊急通報システム利用者負担金	41万円
池田町の負担額	
（緊急通報システム委託料分）	109万円



成年後見支援センター事業 95万円

担当：健康福祉課 地域包括支援センター

成年後見の利用を推進するための事業です。

★成年後見制度の利用のため町長申立を行います。

★成年後見人等の報酬を助成します。

★北アルプス成年後見支援センター運営費負担

☆成年後見制度とは

認知症や障がい等のため自分で諸手続き・契約や財産の管理等を行う判断が難しいかたに不利が生じないような支援をする制度です。

家庭裁判所に選任された成年後見人等が契約を代理で行ったり、同意したり、不当な契約を取り消したりすることができます。

主な経費（当初予算額）

成年後見支援センター運営負担金	95万円
-----------------	------

財源

広域連携推進事業交付金	48万円
池田町の負担額	47万円

包括的支援事業（社会保障充実分） 1,006万円

最期まで暮らし続けられる町づくりに取り組むための事業です。担当：健康福祉課 地域包括支援センター

認知症総合対策

自身や家族が認知症になっても住み慣れた場所
でともに暮らせる地域づくりに取り組みます。

★ 認知症地域支援推進員を配置し認知症の方や
ご家族、地域のご相談に応じます。

★ 認知症サポーター養成講座開催
3名以上のグループを対象に開催します。

★ 認知症カフェ「なないろカフェ」
認知症の当事者、家族、住民、介護事業者等
が集い、語り合い、お互いを理解しあう機会を
作ります。

★ 認知症初期集中支援チーム
「もしかしたら認知症かも」
初期の認知症は、本人、家族、隣近所、職場
等々、みんながとまどい、混乱します。そうした
方に保健師等が認知症専門医のアドバイスのもと
訪問します。北アルプス広域連携自立圏協定に基
づき平成30年度から大町市に設置しています。

在宅医療・介護連携推進

★ 自宅で最期まで暮らしたい、医療的な手当
が必要になっても自宅で暮らしたいという希望
をかなえるための仕組みをつくります。

生活支援体制整備事業

★ 生活を支え合うための地域の体制やサービ
スを整えていくため生活支援コーディネーター
の配置と池田町支えあい・助け合いを広げる協
議体の開催を池田町社会福祉協議会に委託して
います。

主な経費（当初予算額）

会計年度任用職員報酬	294万円
生活支援体制整備事業委託料	461万円
認知症初期集中支援チーム運営負担金	118万円
在宅医療・介護連携支援センター運営負担金	51万円

財源

北アルプス広域連合受託収入	968万円
池田町の負担額	38万円

介護保険事業 1億6,994万円

担当：健康福祉課 地域包括支援センター

北アルプス広域連合の介護保険事業に対す
る町負担金です。

平成30～令和2年度の第7期介護保険事業
計画を策定し、介護保険料68,400円（年基
準額）を設定しています。

＜第7期介護保険事業計画＞

■基本理念

利用者本位・総合的サービスの提供・地域主
義

■基本目標

地域包括ケアシステムの構築

■重点項目

- ①介護予防の推進
- ②介護人材確保及び資質の向上
- ③認知症施策の推進
- ④日常生活をする体制の整備
- ⑤介護サービスの充実と基盤整備
- ⑥在宅医療と介護の連携
- ⑦高齢者の居住安定に係る施策との連携
- ⑧地域包括支援センターの機能強化

主な経費（当初予算額）

介護保険広域連合負担金 1億6,676万円

財源

池田町の負担額 1億6,994万円

介護予防普及啓発事業 244万円

担当：健康福祉課 健康増進係

年齢を重ねても、できるだけ要支援・要
介護状態にならずに自分らしく生活が送れ
るための事業です。

要介護状態の原因疾患のTOP3は「認
知症」「筋骨関節」「脳血管疾患」です。
脳の血管を守り、転倒を予防するために体
力づくりや健康診査を受けて、生活習慣の
見直しが大切です。

具体的には、各種運動教室の開催、う
つ・閉じこもりに対する専門相談員による
カウンセリングなどを実施します。また、
運動教室でも、健診結果の見方などを学習
します。



運動教室での口腔機能評価の様子

主な経費（当初予算額）

講師謝礼 226万円

財源

介護予防事業受託収入 203万円
利用者負担分 41万円

安曇総合病院増改築工事補助金 3,000万円

担当：健康福祉課 健康増進係

「JA長野厚生連 北アルプス医療センターあづみ病院」の新病棟建設工事費の内、町負担分4億円を10年間にわたり補助します。

平成27年度に1億3,000万円、平成28～令和6年度までの間は毎年3,000万円ずつ交付します。

北アルプス医療センターあづみ病院新病棟は、平成28年4月から正式に稼働を開始しました。がん診療機能の充実が図られ、外来化学療法室やがん相談支援センターが設置され、女性骨盤底医学センターなども開設されました。



主な経費（当初予算額）

補助金 3,000万円

財源

池田町の負担額 3,000万円

がん検診推進事業 51万円

担当：健康福祉課 健康増進係

がんの早期発見・早期治療・死亡率減少のため各種がん検診を実施します。

また、がん検診受診率の向上を目的に、該当年齢の方に検診手帳や検診料が無料となるクーポン券を送付する「がん検診推進事業」を実施します。

■がん検診推進事業の内容

- 「子宮がん検診」20歳及び「乳房(マンモ)検診」40歳の女性が対象（※国の補助有り）
 - 「大腸がん検診」40～60歳のうち、各5歳刻みの年齢の方が対象（※国の補助終了のため町全額負担）
- 対象者には随時通知します。

主な経費（当初予算額）

検診委託料 30万円

財源

がん検診推進事業補助金(国) 4万円
池田町の負担額 47万円

はつらつ健康スタンプ事業 42万円

担当：健康福祉課 健康増進係

町民自らが自分の健康状態を把握し、積極的な健康増進を応援する事業で、「健康寿命延伸」を目指すものです。健康診査受診者が初めに健康に関する目標を立て、目標達成に向けて取り組んで獲得したポイントがたまると、協力店で使用できる1,000円分の商品券がもらえます。

■スタンプカードは、やすらぎの郷に置いてあります。

詳しくは全戸配布のチラシをご覧ください。

主な経費（当初予算額）

報償費（商品券） 42万円

財源

池田町の負担額 42万円



歯科検診 15万円

担当：健康福祉課 健康増進係

40歳～70歳の10年の節目に歯周病を予防するために検診します。

検査項目は、問診、口腔内一般検診、歯周組織検査、口腔衛生指導などです。

検診により、早めに歯周病対策に取り組めます。歯周病予防のきっかけにするとともに、80歳まで20本以上の永久歯を残して、自分の歯で食事ができることを目指します。

主な経費（当初予算額）

歯科検診委託料 15万円

財源

健康増進事業補助金(県) 10万円
池田町の負担額 5万円

後期高齢者医療人間ドック補助事業 120万円

担当：健康福祉課 健康増進係

75歳以上（障がいを持つ65歳以上の一部）で人間ドックを受診し、健診結果を提出した方に自己負担額の一部を補助します。

健診結果の見方や健康相談については、お気軽に保健師か栄養士に声をかけてください。



主な経費（当初予算額）

人間ドック補助金 120万円

財源

長野県後期高齢者広域連合 64万円
長寿健康増進事業補助金 56万円
池田町の負担額

後期高齢者健康診査 267万円

担当：健康福祉課 健康増進係

75歳以上（障がいをもつ65歳以上の一部）の方の健診です。糖尿病等の生活習慣病を早期に発見し健康寿命延伸を目指します。治療中の方も生活習慣を見直すきっかけとして、年1回の健診受診をお勧めします。



主な経費（当初予算額）

健診等委託料 267万円

財源

後期高齢者健康診査事業補助金 164万円
各種検診実費手数料 30万円
池田町の負担額 73万円

ヤング健診 46万円

担当：健康福祉課 健康増進係

20～39歳が対象で、血液検査・身体測定・血圧測定・尿検査・健康相談などが検査項目です。結果を保健師と栄養士が分かりやすく説明します。

生活習慣病を予防するため、からだの状態と血液データとの関係性など客観的に「自分のからだの状態」を若いうちから知ることが大切です。

生活習慣を見直すきっかけとして、年1回の受診をお勧めします。

主な経費（当初予算額）

健診等委託料 46万円

財源

各種健診実費手数料 14万円
池田町の負担額 32万円

母子保健事業 585万円

担当：健康福祉課 健康増進係

妊娠中から出産・乳幼児期まで健やかに子どもが育つように検診や各種相談に応じます。

あわせて、子どもの成長を親自身が確認し、生活リズムや食生活などの基礎が作れるように学習の場を提供します。



健診時の親子ふれあい遊び

主な経費（当初予算額）

妊婦一般検診委託料 444万円
産婦健康診査委託料 17万円

財源

母子保健衛生費負担金（国） 15万円
母子保健衛生費補助金（国） 9万円
母子保健衛生費負担金（県） 8万円
池田町の負担額 553万円

感染症風しん予防事業 182万円

担当：健康福祉課 健康増進係

昭和37年から54年までに生まれた風しん抗体が少ない男性を対象とした対策費用です。

平成31年度から3年計画で、順次風しんの抗体検査を実施し、抗体の少ない方を対象とした予防接種を計画しています。

令和2年度は昭和41年4月2日～昭和47年4月1日生まれの方を対象に抗体を検査し、結果に応じて予防接種します。

主な経費（当初予算額）

検査等委託料 134万円

財源

感染予防事業費等国庫補助金 122万円
池田町の負担額 60万円

乳幼児と高齢者の予防接種 1,265万円

担当：健康福祉課 健康増進係

〇〇歳児定期予防接種：個別接種
〇幼児の一部の定期予防接種：集団接種（保健センター）対象者に随時、個別にお知らせします。

〇高齢者用肺炎球菌ワクチン接種
65歳から5歳毎の年齢の方は、2,000円の自己負担で受けられます。

それぞれ事前に医療機関へ予約のうえ、接種を受けてください。

主な経費（当初予算額）

個別接種委託料 641万円

高齢者用肺炎球菌予防接種委託料 242万円

財源

池田町の負担額 1,265万円

健康づくりコラム

池田町食育推進計画の重点テーマ

この計画（H29－R3）では、健康長寿延伸を目指し、よりよい食習慣定着のため、各年度に重点テーマを設定しています。

町では各関係団体などと連携して活動しますが、各家庭でも健康の保持増進を目指して取り組みましょう。

4年目

令和2年度「池田の食文化を知ろう」

〇いけだの食文化を継承します

〇旬を大切に、地域でとれた食材を食べます

平成29年度「食育を知ろう」
平成30年度「朝ごはんを食べよう」
令和元年度「バランスよく食べよう」

令和3年度「食に関わろう」

特定健診・特定保健指導

担当：健康福祉課 健康増進係

40～74歳の国民健康保険加入者が対象の「生活習慣病」を予防するための健診です。健診のほかに、人間ドックを受診した国保加入者を対象に、費用の一部を補助しています。国保加入者だけでなく、職場やかかりつけ医で検査を受けた方にも、健診結果の町への提出をお願いしています。

特定健診を受けた後、生活習慣などと健診結果の関連を「健康ファイル」を使って保健師・栄養士と一緒に分かりやすく確認します。

自分の健診結果の変化を経年的に見ることもできます。

健診結果と生活習慣の関係などが自分自身で理解でき、見直すひとつのきっかけ作りのお手伝いになればと思います。



保健師による健康相談

■平成30年度の当町の特定健診受診率は、65.2%
(県内5番目) 特定保健指導実施率は93.7% (県内2位) と高い水準です。
[本事業は、国民健康保険特別会計の事業です]

推定塩分摂取量検査の結果

平成30年度から町で実施している集団健診（ヤング健診・特定健診・長寿健診）で、尿中推定塩分摂取量を検査しています。

池田町の受診者平均（R元）は、国の目標値より2～3g多い値でした。

塩分の過剰摂取は、脳・心臓などの血管に悪影響をおよぼすことが明らかになっています。健診と減塩で健康長寿を目指しましょう。

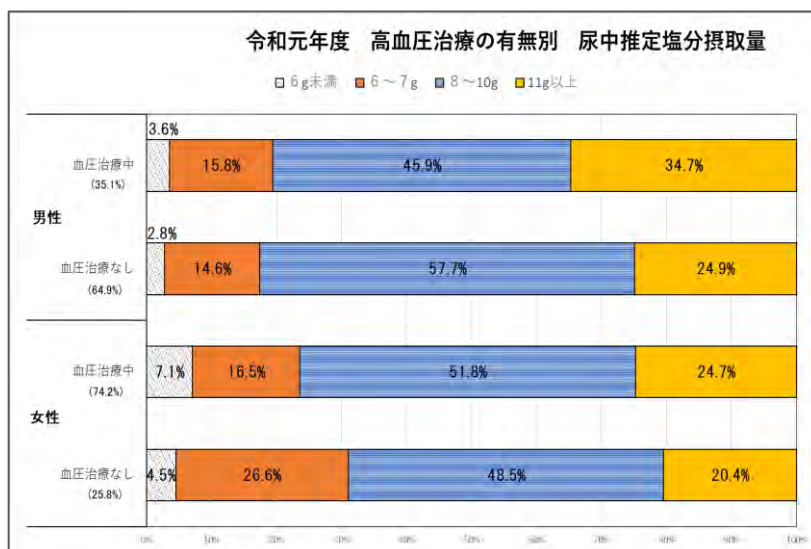
尿中推定塩分摂取量（町平均値）

（令和元年度 受診者1,287人）

男性	女性
9.9g/日	9.3g/日

1日の塩分摂取量の目標量

日本人の食事摂取基準(2020年版) 成人の1日当たりの量		
男性	女性	高血圧治療者
7.5g未満	6.5g未満	6g未満



減塩推進協力店は町内に11店舗（令和2年3月10日現在）。詳しくは町のホームページへ

妊娠期からの切れ目ない子育てを支援します。
また、子ども自身からの相談に対応します。

- 1 子ども・子育て会議開催と第2期子ども・子育て支援事業計画進策定
- 2 お子さんの関わり方等に関する相談対応と支援
- 3 子ども自身からの相談対応と支援
- 4 子育てのサポート
- 5 「子育て支援ネットワーク連絡協議会」事務局（妊娠期から18歳までの子育て支援）
 - ①マタニティ相談
 - ②育児支援事業（集団・個別）
 - ③養育支援訪問事業
 - ④ファミリー・サポート・センター事業
 - ⑤フォローアップ教室、個別保育
 - ⑥地域子育て拠点事業
 - ⑦子育て支援ネットワーク連絡協議会事務局
 - ⑧母子発達支援事業（理学療法士、臨床心理士に発達相談と家庭での対応方法について）

主な経費（当初予算額）

育児支援事業委託料	137万円
養育支援家庭訪問委託料	185万円
母子発達支援事業委託料	187万円

財源

子ども・子育て支援交付金(国県)等	710万円
池田町の負担額	53万円



育児支援事業
（助産師訪問の様子）

福祉の相談窓口を多世代相談センターに一本化しました

- 多世代に関する相談・支援
- 子育て世代包括支援センター
- 子ども家庭総合支援拠点
- 虐待・予防
- 療育に関する相談・支援
- 子育てサークルの育成・支援

総合福祉センター
（やすらぎの郷）内
電話0261-61-5000

産業振興課

農業委員会

役場庁舎 1 階 6 番窓口 電話 0261-62-3127

[主な業務]

- 農地転用における許認可
- 農地利用に対する適正な推進

農政係

役場庁舎 1 階 7 番窓口 電話 0261-62-3127

[主な業務]

- 農作物、畜産、水産業の振興
- 農作物の病害虫防除、被害対策
- 鳥獣の保護および猟の適正化
- 多目的研修センターの管理
- 野生鳥獣による被害防止対策
- 地域営農システム（営農支援センター）
- 農畜産物、水産物の流通、販売促進

花とハーブの里推進係

役場庁舎 1 階 7 番窓口 電話 0261-62-3127

[主な業務]

- 花とハーブの里づくり事業
- 花とハーブの里づくり推進事業

耕地林務係

役場庁舎 1 階 7 番窓口 電話 0261-62-3127

[主な業務]

- 耕地および土地改良事業
- 森林の病害虫防除
- 耕地基盤整備事業
- 農道、農業用水路の整備
- 林業の振興
- 治山、林道

商工係

役場庁舎 1 階 6 番窓口 電話 0261-62-3127

[主な業務]

- 商工業の振興
- 労政および労働者福祉
- 企業誘致
- 町営駐車場管理

観光係

金の鈴会館内 電話 0261-62-9197

[主な業務]

- 観光推進および観光開発

農業委員会運営事業 592万円

担当：農業委員会事務局

わが国の食料自給率を高め、農地を最大限に有効活用することを目指し、農業者の代表12人の農業委員と4人の農地利用最適化推進委員が日々活動しています（任期3年間）。

担い手への農地集積・集約化の推進、農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を進めるため、農用地利用配分計画の作成や耕作放棄地利用意向調査等、『農地中間管理機構業務』に積極的に協力していきます。

また、農地の有効利用や遊休農地解消を進めるため、農地パトロールを実施します。

主な経費（当初予算額）

農業委員報酬	460万円
農地台帳整備委託料	24万円
北アルプス地区農業委員会協議会負担金	52万円

財 源

農業委員会設置補助金(県)	324万円
機構集積支援事業補助金(県)	106万円
国有農地管理事務委託金(県)	7万円
農業者年金事務委託金	23万円
池田町の負担額	132万円

中山間直接支払事業 1,432万円

担当：産業振興課 農政係

中山間地域は、食料生産とともに国土の保全、良好な景観形成などの多面的機能を担っていますが、平地に比べ自然条件、生活条件、農業生産条件などが厳しいことから、担い手の減少、耕作放棄地の増加などによりその役割が低下するおそれがあります。

この事業は、中山間地域において、耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保するため、集落単位に農用地の維持管理の方針を定め、その活動を行う組織を支援します。



主な経費（当初予算額）

中山間地域直接支払補助金	1,432万円
--------------	---------

財源

中山間地域直接支払補助金(国)	477万円
〃 (県)	477万円
池田町の負担額	478万円

農業次世代人材投資資金 1,425万円

担当：産業振興課 農政係

農業を始めてから経営が安定するまでの方に給付されるもので、50歳未満で独立・自営・就農し、人と農地の問題を解決する町の「人・農地プラン」に位置付けられるなどの要件を満たす方に、最長5年間給付されます。

■一人あたりの給付額
最大で150万円/年
(夫婦で就農の場合
225万円/年)



主な経費（当初予算額）

農業次世代人材投資資金給付金	1,425万円
----------------	---------

財源

農業次世代人材投資資金給付金(国)	1,425万円
-------------------	---------

多目的研修集会施設管理経費 511万円

担当：産業振興課 農政係

多目的研修集会施設を管理する経費です。農業者はもとより、非農業者も含め、コミュニケーションの場として、スポーツ、食品加工、研修や会議などで多くの住民の方にご利用いただいています。



多目的研修集会施設

主な経費（当初予算額）

多目的研修集会施設業務・管理委託料	366万円
光熱水費	106万円

財源

使用料	25万円
池田町の負担額	486万円

海外販路開拓等推進事業 400万円

担当：産業振興課 農政係

町の農産物を輸出するため、海外へ販路開拓を行う事業です。

食に関心が高く、日本食の人気があり、比較的輸出が簡単であると言われているマレーシアをターゲットとして、飲食店等の業務用として少量でも高価に輸出することを狙い、平成28年度から首都のクアラルンプール市内を中心に飲食店等へ輸出を行っています。

また、安曇野市、松川村と連携し、安曇野地域の酒米生産量拡大のため、地域内の3つの酒蔵合同での海外への販路拡大を支援しています。

主な経費（当初予算額）

池田町海外販路等推進協議会補助金 400万円

財源

地方創生推進交付金(国) 200万円
一般財源 200万円

花とハーブの里づくり事業 1,874万円

担当：産業振興課 花とハーブの里推進係

「花とハーブ」によるまちづくりの推進のため、町のハーブ生産振興と観光の拠点である「池田町ハーブセンター」の指定管理者による管理により、潤いと活力ある産業振興及び観光の振興を図ります。



池田町ハーブセンター

主な経費（当初予算額）

ハーブセンター指定管理料 50万円
ハーブガーデン等管理委託料 1,418万円
水田使用料 124万円

財源

ハーブセンター使用料 360万円
池田町の負担額 1,514万円

有害鳥獣対策事業 693万円

担当：産業振興課 農政係

野生動物による農作物等への被害が増加しています。そのため猟友会による駆除や電気柵設置に対する補助を行っています。

また、サル対策について、行動の把握、追い払い方法、個体数の調整などの仕組みを総合的に構築し、被害の防止に努めます



主な経費（当初予算額）

サル対策委託料 300万円
有害鳥獣駆除補助金 179万円
有害鳥獣対策実施隊 費用弁償 149万円

財源

有害鳥獣対策事業補助金(国) 352万円
有害鳥獣対策事業補助金(県) 12万円
池田町てるてる坊主のふるさと
応援基金 100万円
池田町の負担額 229万円

花とハーブの里づくり推進事業 135万円

担当：産業振興課 花とハーブの里推進係

「花とハーブ」によるまちづくりの推進のため、自治会ごとに設けられた「花の里づくり推進委員会」に活動費を交付し、まちを美しく、明るく、住みよくするための取り組みを行っています。

また花の里づくりを推進するため「各戸一坪花づくり運動」に取組み、花やハーブの苗を購入した個人には上限1万円、団体・企業は上限3万円を補助する制度です。



主な経費（当初予算額）

花の里づくり推進委員会活動交付金
及び苗代 53万円
花の里づくり推進補助金 31万円

財源

池田町の負担額 135万円

松くい虫対策事業 260万円

担当：産業振興課 耕地林務係

池田町では、平成23年度まで被害木のくん蒸処理や伐倒による全量駆除に取り組みましたが、被害先端が松川村、大町市へ北上したため、森林整備による間伐と樹種転換（更新伐）に方針を変更し対策を進めています。

また、山林以外の松の被害拡大防止のため、薬剤散布による予防に対して助成をおこなっています。

被害拡大防止のためには、森林所有者等と町が協力して「予防」へのより一層の取り組みが重要です。

主な経費（当初予算額）

松くい虫防除対策事業補助金 60万円
松くい虫被害木伐採委託料 200万円

財源

池田町でてるてる坊主の 100万円
ふるさと応援基金
池田町の負担額 160万円

もり 森林の里親交流事業 113万円

担当：産業振興課 耕地林務係

荒廃した里山などへ県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘導し、森林整備と交流を通じた新しい森林づくりにより地域の活性化を図る事業です。

町では、住友理工(株)(愛知県)及び(株)SouGo(東京都)と森林の里親契約を結び、年5回ボランティアによる森林整備や農作業体験、郷土食体験などの交流を行っています。



里親企業
の社員
による
森林
整備

主な経費（当初予算額）

支援団体活動補助金 104万円

財源

森林の里親事業寄付金 110万円
池田町の負担額 3万円

農地耕作条件改善事業 691万円

担当：産業振興課 耕地林務係

高品質なワイン用ぶどう栽培のための施設導入を鶴山地区で支援します。



品質向上施設導入予定ほ場



主な経費（当初予算額）

資材購入費 680万円

財源

農地耕作条件改善事業補助金(県) 416万円
受益者負担金 36万円
池田町の負担額 228万円

県営経営体育成基盤整備事業 会染西部地区 6,825万円

担当：産業振興課 耕地林務係

平成25年から検討を重ねてきた内鎌・十日市場・林中地区のほ場整備は、平成30年度から事業が始まり、換地計画原案作成などを進め、一部工事に着手しました。

担い手へ農地を集約し、受益者負担の軽減を図っています。なお、事業は令和5年度まで継続予定です。



ほ場
整備
計画
地

主な経費（当初予算額）

農業農村整備事業地元負担金 6,750万円

財源

町債 2,700万円
地元分担金 3,750万円
池田町の負担額 300万円

多面的機能支払交付金事業 6,372万円

担当：産業振興課 耕地林務係

農地の持つ多面的機能を増進する活動を支援する事業です。

農地法面の草刈、水路泥上げ等の農地を維持するための活動を支援する農地維持支払と、農地、水路、農道等の質的向上を図る共同活動（施設の機能診断、生き物調査による啓発等）及び補修・更新等による施設の長寿命化のための活動を支援する資源向上支払に、現在町内16地区で取り組んでいます。



農地保全管理中の
内鎌環境保全会

主な経費（当初予算額）

多面的機能支払交付金 6,342万円

財源

多面的機能支払交付金(国・県) 4,837万円
事務受託料 130万円
池田町の負担額 1,405万円

労働費一般経費 1,082万円

担当：産業振興課 商工係

労働者の福利厚生を増進と生活安定のため互助会事業の実施に要する経費や、町内の事業所に就職された方々を対象に「新入社員歓迎会」を開催し、事業所間の交流を図っています。大町労働金庫へ生活資金の貸付原資として1,000万円の預託を行っています。



新入社員歓迎会

主な経費（当初予算額）

新入社員歓迎会経費 25万円
大北地区勤労者互助会負担金 34万円
勤労者生活資金等預託金 1,000万円

財源

広域連携推進事業交付金 7万円
新入社員歓迎会負担金 5万円
勤労者資金預託金償還金 1,000万円
池田町の負担額 70万円

商工振興事業 3,733万円

担当：産業振興課 商工係

池田町商工会へ商工会館の維持管理費、街路灯維持管理費、地域商業力再興強化事業、農商工連携での特産品開発費などの補助金支出や、工場誘致助成金を助成して、産業の推進を図っています。また、県制度等資金保証料の2分の1を補給しています。



あめ市の賑わい

主な経費（当初予算額）

経営改善普及事業補助金(商工会へ) 940万円
商工業振興対策事業補助金(〃) 155万円
地域総合振興事業補助金(〃) 220万円
工場誘致助成金 70万円
小企業振興資金預託金 2,000万円
県制度資金保証料補給金 80万円
住宅リフォーム補助金 500万円

財源

小企業振興資金預託金償還金 2,000万円
町営駐車場使用料 18万円
池田町の負担額 1,715万円

地域おこし協力隊活動事業 744万円

担当：産業振興課 商工係

地域外から人材を受け入れ、新たな視点・発想により地域活性化を図るため「地域おこし協力隊」を平成27年度から受け入れています。池田町ならではの素材を生かした特産品開発に向けた調査・企画・支援と、まちなかの賑わいを創出のための企画・立案を主に活動していきます。



活躍の場
シェアベースに
商品開発棟

主な経費（当初予算額）

地域おこし協力隊賃金等 409万円
公用車リース、燃料費代 59万円
住居借上料 144万円

財源

池田町の負担額 744万円

創業支援事業

330万円

担当：産業振興課 商工係

町内産業の振興と地域経済の活性化を図るため、町内で新たに起業を目指す方に対し、起業に必要な経費や、空き店舗利用による家賃の一部を補助、及び既存店舗の場合は改修の経費の一部を補助します。

このほか、大都市圏から県がマッチングする地元企業への就職し、池田町へ転入する方への支援を行います。



主な経費（当初予算額）

創業支援事業補助金 220万円
UIターン就業創業支援事業補助金 100万円

財源

UIターン就業創業支援事業補助金 75万円
池田町の負担額 330万円

ものづくり産業クラスター形成事業 299万円

担当：産業振興課 商工係

平成20年度から町内企業と商業、農業、池田工業高校、国、県、町、商工会等の産学官が一丸となって、新事業を生み出しながら、新たな付加価値を創出することを理念に活動しています。

また、池田工業高校が行っている池工版デュアルシステム事業の支援をしています。

■具体的な工業振興策

- 事業広報・連携
- 経営・技術向上
- 人材確保・技術育成
- 企業誘致・販路拡大



工業の振興

主な経費（当初予算額）

振興円卓会議開催経費 37万円
産業力再興事業補助金(商工会へ) 180万円
池工デュアルシステム事業補助金 65万円

財源

池田町てるてる坊主のふるさと応援基金100万円
池田町の負担額 199万円

まちなかの賑わい拠点運営事業 548万円

担当：産業振興課 商工係

ビジネスの創出・維持・発展や、まちなかの賑わいの創出を目的として、「シェアベースにぎわい（まちなかの賑わい拠点施設）」でレンタルオフィス運営等の事業や、コミュニティカフェなどの賑わい創出のための公益的事業を実施します。

施設管理、事業実施は指定管理により行われます。



シェアベース
にぎわい
カフェスペース

主な経費（当初予算額）

指定管理委託料 356万円
まちなかの賑わい推進事業委託料 192万円

財源

池田町の負担額 548万円

大峰高原白樺の森管理事業 513万円

担当：産業振興課 観光係

町民や観光客の憩いの場として、マレットゴルフ場、キャンプ場、森林浴などを整備・保全に努めて活用しています。

秋の池田町の名所のひとつである大カエデ周辺一帯を観光協会とともに管理して観光誘客・町のPRを積極的に行い、大カエデ商品の開発も進めていきます。



年間を通じたくさんの観光客が訪れる
「七色大カエデ」

主な経費（当初予算額）

施設管理委託料 123万円
大峰生活環境保全林用地借上料 390万円

財源

池田町の負担額 513万円

観光費 3,639万円

担当：産業振興課 観光係

※観光費には、観光一般経費、
外国人旅行者誘致事業などがあります

観光分野において地域一体となり自立する町の持続的発展を目指すため、観光推進本部を中心に観光協会等と連携し観光推進を図っています。

近隣市町村と連携し、北アルプス山麓地域など広域的に事業展開をしています。各種イベント事業もこの観光一般経費より支出しています。堀之内かかし村、内鎌もろこし村など地域主導の事業に積極的に連携しつつ、おなじみの池田ふるさと祭り「あっぱれ」を始め、「酒蔵めぐり」や「ワイン祭り」、「展望ウオーク」や「てるてる坊主アート展」、「ほたる祭り」等池田町ならではのイベントを本年度も開催して、誘客に努めます。また、新たに池田町への誘客数の増加を目指して、前年に引き続き、外国人旅行者の誘客にも取り組みます。



あづみ野池田クラフトパークから望む
北アルプス

主な経費（当初予算額）

外国人旅行者誘客事業費	950万円
ワイン祭り実行委員会補助金	290万円
池田ふるさと祭り補助金	200万円
観光協会補助金	1,035万円
観光推進本部負担金	1,012万円
ウォーキング等事業補助金	67万円
てるてる坊主アート展事業補助金	112万円

財源

池田町の負担額	3,162万円
---------	---------



池田あっぱれ



信州池田町ワイン祭り

建設水道課

建設管理係

役場庁舎 1 階 8 番窓口 電話 0261-62-3130

[主な業務]

- 町道、公共物の維持管理および町道除雪
- 町道、公共物の境界確認および道路占用、通行制限
- 町道の認定変更および廃止
- 公園等の維持管理
- 町営住宅
- 建築確認申請
- 土地開発公社

土木係

役場庁舎 1 階 8 番窓口 電話 0261-62-3130

[主な業務]

- 町道、河川の整備
- 砂防
- 公共土木施設の災害復旧

水道係

役場庁舎 1 階 8 番窓口 電話 0261-62-3130

[主な業務]

- 上下水道事業
- 上下水道料金等の調定および収納
- 上下水道事業会計等の予算、決算
- 上下水道施設の維持管理
- 合併浄化槽
- 給排水工事の受付および完了検査

道路維持経費 754万円

担当：建設水道課 土木係

道路を安全に通行できるように、路面に空いた穴の補修、崩れた土砂の撤去、比較的小規模な道路施設の修繕や側溝等の施設整備のための工事、冬期の道路除雪を行います。



道路の補修

主な経費（当初予算額）

施設修繕料	250万円
重機借上料	84万円
除雪委託料	50万円
補修原材料	200万円

財源

道路使用料	316万円
池田町の負担額	438万円

道路橋定期点検修繕事業 1,058万円

担当：建設水道課 土木係

道路橋の定期点検が義務付けられたため、町内に112橋ある道路橋の点検業務を、5年周期で実施します。

今年度は22橋の点検と1橋の修繕工事を予定しています。



道路橋の点検

主な経費（当初予算額）

点検業務委託料	520万円
修繕工事費	510万円

財源

社会資本整備総合交付金(国)	594万円
町債	180万円
池田町の負担額	284万円

舗装個別施設修繕事業 1,010万円

担当：建設水道課 土木係

舗装個別施設計画に基づき計画的に舗装の修繕工事を行い、交通の安全確保を図ります。

■計画路線 ・町道滝沢バス停連絡線



町道旧県道線 舗裝修繕工事

主な経費（当初予算額）

舗裝修繕工事費	1,010万円
---------	---------

財源

町債	900万円
池田町の負担額	110万円

道路改良事業 1億4,400万円

担当：建設水道課 土木係（工事）
建設管理係（用地）

幅員が狭くすれちがい困難な道路や、急勾配急カーブで危険な道路の道路幅を拡げる工事を行い、利便性の向上と安全確保を図ります。

■計画路線 3路線

・町道登波離橋線・町道八代線・町道380号線



町道旧県道線 道路改良工事

主な経費（当初予算額）

改良工事費	1億4,400万円
-------	-----------

財源

町債	1億4,360万円
池田町の負担額	40万円

交通安全対策事業 143万円

担当：建設水道課 建設管理係

道路を安全に利用できるように、ガードレール、カーブミラー等の安全施設の新設工事や修繕、薄くなり見えにくくなったラインの引き直しなどを行います。



ガードレールの設置

主な経費（当初予算額）

施設修繕費	60万円
道路照明灯電気料	82万円

町営住宅の維持管理 273万円

担当：建設水道課 建設管理係

町営住宅の修繕や施設管理、入退去の事務を行います。現在の町営住宅の管理戸数は62戸です。



三丁目東住宅

主な経費（当初予算額）

施設修繕費	155万円
-------	-------

財源

住宅使用料	230万円
駐車場使用料	43万円

住宅建築物安全促進事業 133万円

担当：建設水道課 建設管理係

地震による住宅倒壊の被害を最小限に食い止めるため、木造個人住宅(S56年5月以前)の精密耐震診断及び耐震補強工事に対する補助を行います。

- 精密耐震診断の費用は無料です。
- 工事費用に対して100万円を上限に補助します。



主な経費（当初予算額）

精密診断委託料	33万円
補強工事補助金	100万円

財源

住宅・建築物安全ストック形成事業補助金	
(国)	39万円
(県)	47万円
池田町の負担額	47万円

ブロック塀等除却事業 100万円

担当：建設水道課 建設管理係

危険なブロック塀等の倒壊による被害を未然に防止し安全を確保するため、ブロック塀の除却費用に対する補助を行います。

- 除却工事費又は除却する塀の長さ×1万円の低い方の1/2以内で10万円を上限に補助します。



ブロック塀の除却

主な経費（当初予算額）

ブロック塀等除却事業補助金	100万円
---------------	-------

財源

ブロック塀等除却事業補助金(国)	17万円
池田町の負担額	83万円

簡易水道事業 850万円

担当：建設水道課 水道係

広津地区へ飲料水を供給する簡易水道事業を運営するために必要な経費です。施設の維持管理経費などの費用が含まれます。
[簡易水道事業特別会計]

簡易水道事業は、水道法の規定で計画給水人口が100人を超え、5,000人以下のものをいいます。
広津地区の現在の給水人口は、81人です。

主な経費（当初予算額）

施設維持管理経費	314万円
借金の返済金	536万円

財 源

水道料	236万円
池田町の負担額	614万円

浄化槽対策経費 43万円

担当：建設水道課 水道係

下水道が整備されていない区域で、トイレや台所、風呂などの生活排水を敷地内で処理するための合併浄化槽を設置する費用の一部を補助します。

■補助金限度額（主なもの）	
5人槽	33万円
6～7人槽	41万円
8～10人槽	54万円

主な経費（当初予算額）

合併浄化槽設置補助金	41万円
合併浄化槽協議会負担金	2万円

財 源

合併浄化槽設置整備事業補助金(国と県)	13万円
池田町の負担額	30万円

飲料水供給事業 230万円

担当：建設水道課 水道係

三郷地区、坂森地区、法道地区へ飲料水を供給するために必要な経費です。施設の維持管理経費などの費用が含まれます。

飲料水供給施設は、給水人口が100人以下のものをいいます。
現在の給水人口は、5人です。

主な経費（当初予算額）

施設維持管理経費	104万円
水質検査手数料	126万円

財 源

水道料	32万円
池田町の負担額	198万円

高瀬広域水道企業団経費 87万円

担当：建設水道課 水道係

渇水時でも、下流の大町市、池田町、松川村の安定した暮らしを支えるため、ダムに貯められた水のうち、最大180万m³の水を水道用水として確保している大町ダムの維持管理費を負担します。

大町ダムは下流に住む人々が常に安全・安心で豊かな生活を営むために、洪水の調節、農業用水等の安定供給、水道水の確保、発電の4つの目的を果たしています。

主な経費（当初予算額）

高瀬広域水道企業団負担金	87万円
--------------	------



大町ダム

水道事業 2億2,065万円

担当：建設水道課 水道係

水道事業を運営していくために必要な経費です。
職員の人件費や、施設の維持管理経費などの費用が含まれます。

利用者が、常に安心して安全な水道水を利用できるよう、各施設の維持管理、計画的な設備更新に努めます。

[水道事業会計]

民間企業に準じた企業会計制度をとっています。
利益が発生した場合は積立し、将来の施設更新のために使われます。



低区配水池（五丁目）

主な経費（当初予算額）

人件費等事務的費用	3,604万円
施設維持管理経費	3,027万円
施設整備費用	8,397万円
消費税	1,100万円
元利償還金	5,937万円

財源

水道料	2億	783万円
新規加入金		264万円
その他		439万円
積立金		579万円

下水道事業 6億7,317万円

担当：建設水道課 水道係

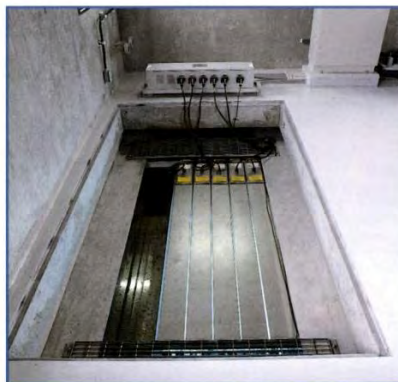
下水道事業を運営していくために必要な経費です。
職員の人件費や、施設の維持管理経費などの費用が含まれます。

微生物の働きによりきれいになった処理水は、大腸菌などの雑菌を消毒し、農業用排水路を経由して高瀬川に放流されています。

多く処理場では、この消毒に塩素などの薬品を使用しますが、高瀬浄水園では、貴重な水生生物に影響を与えず、環境にやさしい紫外線による消毒を行っています。

[下水道事業会計]

令和2年度から民間企業に準じた企業会計制度をとります。



紫外線消毒装置（高瀬浄水園）

主な経費（当初予算額）

ストックマネジメント計画	1,640万円
人件費等事務的費用	861万円
施設維持管理経費	6,586万円
消費税	1,480万円
元利償還金	5億6,750万円

財源

国庫補助金	820万円
下水道使用料	1億7,997万円
受益者負担金	250万円
繰越金	2,700万円
企業債	2億1,050万円
池田町の負担額	2億4,500万円

会計課

会計係

役場庁舎 1 階 9 番窓口 電話 0261-62-3128

[主な業務]

- 公金の出納および保管
- 現金・有価証券の運用
- 収入支出証書の審査および支出負担の確認

議会事務局

議会事務局

役場庁舎 3 階 電話 0261-62-9529

[主な業務]

- 議会に関する事務



監査委員

役場庁舎 3 階 電話 0261-62-9529

[主な業務]

- 監査委員事務



議会運営経費 5,233万円

担当：議会事務局

通年の議会運営として年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と臨時議会を開会します。議会では町から提案された議案審議や一般質問など、主に議案を委員会付託して慎重に審議し、本会議で議決します。

議員は議会出席のほか、行政運営に対しての閉会中の継続調査を行い、政策提案へと繋げています。また、各種の会議や式典や行事への参加など諸活動をしています。町の皆さんとの意見交換会を開催して、生きた声を町政へ届けます。研修や先進地視察などにより、議員資質向上に努め、積極的な議会改革に取り組みます。

主な経費（当初予算額）

議員報酬	2,908万円
議員期末手当	1,171万円
議員共済会負担金	969万円

議会報発行経費 98万円

担当：議会事務局

議会だより「いけだ」を年4回（4月、7月、10月、1月）発行し、町内全戸に配布します。

主な内容は、定例・臨時会での一般質問や審議内容や諸議会活動についてお知らせします。常に、読みやすく読んでいただける議会報作成に努めます。

主な経費（当初予算額）

印刷製本費	91万円
-------	------

会計管理経費 218万円

担当：会計課 会計係

支払いや入金の事務処理を行っています。

各課で使用する筆記用具・プリンター等の事務用品を一括購入し、管理することで、経費の節減を図ります。

主な経費（当初予算額）

消耗品購入費用	111万円
窓口収納手数料	91万円



年4回発行の
「議会だより」

教育委員会

学校保育課

学校保育係

池田町教育会館 電話 0261-61-1430

池田小学校 電話 0261-62-2006

会染小学校 電話 0261-62-2023

高瀬中学校 電話 0261-62-2171

[主な業務]

- 学校の設置廃止および管理運営
- 学校職員ならびに児童生徒の保健、衛生、福利および厚生
- 児童生徒の就学援助（要保護、準要保護、遠距離通学）
- 学校施設の整備および維持管理
- 学校給食
- 保育給付支給認定と保育の利用調整
- 認可外保育施設
- 教職員住宅維持管理
- 教育会館の施設整備および維持管理
- 保育利用料の決定および徴収
- 信州池田町学びの郷保小中 15 年プランの実施

認定こども園

池田保育園 電話 0261-62-2043

会染保育園 電話 0261-85-5508

[主な業務]

- 認定こども園(2園)の運営
- 認定こども園の施設管理等

児童クラブ・センター

池田児童クラブ 電話 0261-62-8969

会染児童センター（クラブ） 電話 0261-62-1222

[主な業務]

- 児童クラブ・センターの管理運営
- 放課後子ども教室の実施

文化財保護推進室

池田町教育会館 電話 0261-61-1430

[主な業務]

- 町の文化財の保護活用
- 浅原六郎文学記念館

教育委員会事務局一般経費 4,803万円

担当：学校保育課 学校保育係

町教育行政の実務経費です。

学校に関すること

- 1 CAPによる人権学習 小5・中2対象
(子どもへの暴力防止プログラム)
- 2 柳沢運動プログラム実施 小1対象
- 3 教職員研修会
- 4 スクールカウンセラー

成人式開催、松川村自転車駐車場管理など

主な経費（当初予算額）

CAP 講師謝礼	56万円
柳沢運動プログラム	26万円
就学援助費	637万円
入学祝金	633万円

財源

放課後子ども教室(県)	37万円
熊対策用鈴保護者負担金	2万円
教職員住宅使用料	83万円
池田町の負担額	4,681万円



小学1年生の柳沢運動プログラム

小中学生血液検査委託料 81万円

担当：学校保育課 学校保育係

小児生活習慣病予防のため、希望する小学5年、中学2年の児童生徒を対象に血液検査を実施します。

『大北地域小児生活習慣病予防対策ガイドライン』に沿い、より正確に体の状態を知るために身長、体重、腹囲、血圧を同時に計測します。

結果は、学校の懇談会時に、保健師などが対象の児童生徒とその保護者に説明し、自ら健康に注意し、生活習慣を見直す機会としていきます。



主な経費（当初予算額）

血液検査委託料等	81万円
----------	------

信州池田町学びの郷保小中15年プラン 46万円

担当：学校保育課 学校保育係

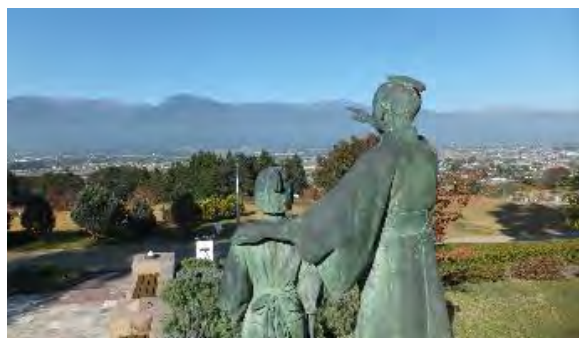
0歳から15歳の育ちや学びをつなげ、切れ目のない教育をしていくための実践教育を保小中の教職員、並びに関係機関との連携によって進めていきます。

令和2年度取り組みポイント

- 1 学びや育ちの履歴と子どもの理解について
- 2 保育・授業の系統性と深化の研究
- 3 保小・小中の接続期のカリキュラム研究
- 4 健康づくりに関するカリキュラム研究
- 5 保小中合同実施事業

主な経費

講師謝礼等	41万円
-------	------



池田学問所
杉山崇雲先生の 精神を受け継ぐ

文化財保護活用推進経費 77万円

担当：学校保育課 文化財保護推進室

文化財は、歴史の中で生まれ、はぐくまれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産です。

本年度、文化財資料館を開設します。文化財の指定や保護、活用にさらに取り組んでいきます。

--- 地域の宝を守る ---

町内の文化財の一部は、高齢化や人口減少により、管理が難しくなっています。地区から文化財をお預かりしています。



保育園運営事業 1億1,538万円

担当:学校保育課 学校保育係・認定こども園

池田保育園と会染保育園の運営経費です。

【令和2年度の園児数（4月1日現在）】

■池田保育園	109人（8クラス）
■会染保育園	95人（5クラス）
合計	204人（13クラス）



自然保育

主な経費（当初予算額）

会計年度任用職員人件費	8,136万円
給食材料費	1,574万円
光熱水費(電気料・上下水道料等)	1,018万円

財源

保育料	881万円
保育園職員給食費	270万円
負担金・補助金(国・県)	18万円
池田町の負担額	1億369万円

特別保育事業 502万円

担当:学校保育課 学校保育係・認定こども園

障害児保育、一時保育、病後児保育のサービスを提供しています。令和2年度から北アルプス連携自立圏で病児保育（市立大町総合病院）の開設を進めます。



食育活動

主な経費（当初予算額）

会計年度任用職員人件費	265万円
病児保育運営事業負担金	237万円

財源

子ども子育て支援補助金(国・県)	242万円
一時保育料	94万円
池田町の負担額	166万円

【知っ得！コラム①】

園庭・園開放を行います

★いっぱいあそんでね(園庭開放)

保育園の園庭を開放します。未就園児の皆さん、保育園のお友達といっぱい遊んでね。

- ◆場所：池田保育園・会染保育園
- ◆日時：毎週火曜日 10時～11時
(雨天中止)

★ほいくえんで遊ぼう(園開放)

未就園児のお子さんを対象に園開放を行います。保育園の生活を体験してみませんか。

- ◆場所：池田保育園 会染保育園
- ※年2回を予定しています

記念館一般経費 117万円

担当:学校保育課 文化財保護推進室

浅原六朗文学記念館（てるてる坊主の館）の維持管理や、「てるてる坊主童謡まつり」「子どもがつくる短歌・俳句・詩の作品募集」等の文化活動を行う経費です。



子どもがつくる短歌・俳句・詩
入選作品展示

主な経費（当初予算額）

記念館管理業務委託料	59万円
講師謝礼	15万円

池田小学校 管理経費 1,176万円

担当：学校保育課 池田小学校

安全に生活し、健やかな身体を作る環境を整えるための学校管理経費です。

以前から力を入れて取り組んでいる花壇作りを始め、今後とも、子どもが健やかに育つための整備に努めていきます。



FBC花壇コンクールで、H30年度「優秀賞・長野信用金庫協会賞」受賞

池田小学校 教育振興経費 1,032万円

担当：学校保育課 池田小学校

「自ら学び、共に考える池田の子ども」を学校教育目標とし、「なぜ?」「なるほど」「わかったぞ」といえる子どもを育てる経費です。

きめ細かな支援を行い、子どもが自信や意欲をもって学んでいけるように、4名の町費教育支援員を配置します。(2小学校共通)

主な経費(当初予算額)

教育パソコンリース料など 527万円



どの子ども自信がもてる授業づくりの推進

会染小学校 管理経費 1,338万円

担当：学校保育課 会染小学校

安全な環境の中で学べるよう、学校管理運営をしていく経費です。

安心安全な環境づくりに取り組んでいます。



学びの場をよりよいものに

会染小学校 教育振興経費 1,003万円

担当：学校保育課 会染小学校

「自らうごく会染の子ども」を学校教育目標とし、「よく学び、よく遊び、よく手伝う」子どもを育てるための経費です。

情報社会の中、次世代の社会を担える人材育成のため、パソコンを使った情報教育を充実させます。(3小中学校共通)

主な経費(当初予算額)

教育パソコンリース料など 527万円



伝統の肥後守 高学年から低学年へ受け継ぐ

中学校 管理経費 1,290万円

担当：学校保育課 高瀬中学校

高瀬中学校を管理運営するための経費です。
学習環境に適した施設整備に引き続き取り組みます。



安全で元気に過ごせる学校づくりを

中学校 教育振興経費 1,211万円

担当：学校保育課 高瀬中学校

「自ら拓き 共に生きる生徒」を学校教育目標とし、思いやり、協働、夢やあこがれ、自己肯定感が高い生徒を育てる経費です。

3名の教科指導講師を配置するなど、学習支援、登校支援を丁寧に行います。

主な経費（当初予算額）

英語指導助手委託料 330万円



楽しく、豊かな学校生活を

池田松川施設組合負担金 (給食センター分) 8,540万円

担当：学校保育課 学校保育係

松川中学校敷地内にある給食センターで池田町と松川村にある5つの小中学校に安心安全な給食を提供しています。

両町村の負担金割合は前年度10月1日現在の児童・生徒および職員数により算出します。

町では、子育て支援の一環として、給食費を児童生徒一人当たり年額2万円を助成します。

主な経費（当初予算額）

給食センター分負担金 8,540万円

財源

町の負担 8,540万円



おいしくて楽しい時間
健康な体と豊かな心を作ります

児童センター管理経費 1,813万円

担当：学校保育課 池田児童クラブ
会染児童センター

平成30年度から児童の放課後の生活の充実を目的に「放課後子ども総合プラン」を実施しています。

留守家庭になる児童にとっての安心・安全な居場所としての「放課後児童クラブ」、そして友だちや地域の方と触れ合いながら多様な体験や活動を行う「放課後子ども教室」を運営しています。

また、会染児童センターでは、就学前の親子のよき交流の場として、施設を解放しています。

主な経費（当初予算額）

人件費（会計年度任用職員）1,631万円

財源

放課後児童クラブ補助金 530万円
放課後子ども教室補助金 34万円
池田町の負担額 1,067万円
利用料 182万円



池田児童クラブ

会染児童センター
未就園児の様子

生涯学習課

生涯学習係

池田町交流センターかえで

（池田町公民館・池田町図書館）

電話 0261-62-2058

池田町総合体育館 電話 0261-62-7654

[主な業務]

- 生涯学習事業
- 交流センターかえで維持管理
- 公民館・分館事業
- 町図書館の運営
- 池田町芸術文化協会事務局
- 社会教育団体の指導育成
- 町民活動サポートセンターの運営
- 青少年健全育成
- 男女共同参画推進
- 人権教育
- 社会体育事業
- 社会体育施設整備および維持管理
- スポーツ大会等の計画および運営

クラフトパーク係

池田町創造館 電話 0261-62-6065

北アルプス展望美術館（町立美術館） 電話 0261-62-6600

[主な業務]

- 創造館・あづみ野池田クラフトパークの運営および維持管理
- 池田町立美術館運営（指定管理者）の監理

交流センター管理経費 1,649万円

担当：生涯学習課 生涯学習係

令和元年9月にオープンした公民館・図書館複合施設の管理経費です。館内は、360人収容可能なホールを始め、各種講座やサークル活動等のための学習室、気軽に立ち寄れるフリースペースやキッズルーム等を備え、館内無料Wi-Fiも完備しています。また、蔵書約7万冊の図書館は、温もりのある落ち着いた空間に学習・閲覧コーナー、新聞・雑誌コーナー、児童図書コーナー等を設けています。生涯学習の拠点としての多様な活動と交流の促進を始め、まちなか活性化等を推進します。

主な経費（当初予算額）

光熱水費	980万円
施設管理業務委託料	334万円
施設保守管理委託料	164万円



「交流センターかえで」の外観



ホール



図書館

図書館一般経費 952万円

担当：生涯学習課 図書館

図書館施設の維持管理や図書資料購入、講座開催等の読書啓発活動を行う経費です。池田町交流センターかえで内に移転し、昨年秋季開館した池田町図書館は、新聞閲覧や学習コーナー、絵本のへやなどゆったりとしたワンフロアの空間でくつろげるようになりました。

図書館管理システムは、約7万冊の資料管理のほか、インターネットによる本の予約や自分の借りた本の記録を残すマイ本棚等の機能を備えています。

これからも利用者のニーズに応え、図書館のあり方やその可能性について考えていきます。



保育園児が来館した際の読み聞かせ

主な経費（当初予算額）

図書購入費	360万円
図書管理システム運営経費	424万円
各講座等の経費	13万円
会計年度任用職員報酬等	909万円

分館成人学級補助金 27万円

担当：生涯学習課 生涯学習係

各分館主催で実施される成人学級（人権学習、体操、防災講習、伝統文化等）に対して補助を行います。

補助金額は1回の学級実施につき1,000円で回数の上限はありません。（ただし同一講座の開催は5回上限）

主な経費（当初予算額）

補助金 27万円



分館成人学級の様子

新池田学問所経費 74万円

担当：生涯学習課 生涯学習係

生涯学習活動の一環として「楽しさ発見、なにか発見、ふるさと発見」という新池田学問所の理念に基づいた講座の企画・運営を行い、町民の皆様の社会活動や学習の一助としています。

《主な公民館講座》

- ①みのり塾（全年齢対象）…講演、社会探訪等
- ②みらい塾…若者同士の学びと出会い
- ③ボレボレ塾（乳幼児及びその保護者）…ふれあい遊び
- ④ふるさとチャレンジ塾（小4～中2対象）…自然や科学の体験学習中心

主な経費（当初予算額）

講師謝礼 55万円



講座の様子（みのり塾）

「かえで広場」をご利用ください！

交流センターかえでの西側駐車場に隣接する「かえで広場」は多目的な緑地空間。場内は無料でご利用いただけます。各種イベント会場を始め、親子でボール遊び、子どもたちの遊び場、散歩など使い方はあなた次第。

マナーを守って気持ちよく使いましょう！



ご利用に際しての注意事項は、公園入口に設置してある看板をご覧ください。

また、物品の販売や広場を占有して使用したい場合は、交流センターかえで（TEL0261-62-2058）に事前にお問い合わせください。



総合体育館管理経費 576万円

担当：生涯学習課 生涯学習係

町のスポーツ活動の拠点として利用されている総合体育館の維持管理を行います。

施設内にはアリーナのほか柔剣道場も設置されています。また、マレットゴルフやニュースポーツ用具の貸し出しも行っています。

大勢の皆様のご利用をお待ちしております。

主な経費（当初予算額）

管理・用務委託料 250万円
光熱水費 124万円



総合体育館
アリーナ

体育振興経費 746万円

担当：生涯学習課 生涯学習係

スポーツ推進のための活動経費です。
各種団体への補助金交付、各種大会運営を委託しています。また、町民のみなさんが、いつでも、どこでも、だれとでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、総合型地域スポーツクラブ「大かえで倶楽部」の充実を図ります。

主な経費（当初予算額）

各種大会委託料	28万円
総合型地域スポーツクラブ補助金	355万円
池田町体協補助金	70万円

財源

スポーツ振興基金繰入金等	150万円
町の負担額	596万円



大かえで倶楽部
カエテキッズファミリー

テニスコート・プール等 施設管理経費 264万円

担当：生涯学習課 生涯学習係

町民のみなさんが安全で快適にテニスコートや町民プールまた弓道場を利用できるように維持管理を行います。

- ・人工芝コート 3面
- ・弓道場 近的射場 1面 6人立ち
- ・町民プール 25m×15m

主な経費（当初予算額）

光熱水費	139万円
町民プール監視員委託料	38万円

財源

使用料(テニスコート)	10万円
町の負担額	254万円



テニスコート

松本山雅ホームタウン事業 43万円

担当：生涯学習課 生涯学習係

松本山雅FCと連携しスポーツ振興と池田町のPRを行います。保育園、小学校でのキャリア教育の実施によりスポーツに興味を持ってもらいます。また、ホームタウンデーに池田・会染両小学校6年生を松本アルウィンに招待し、試合観戦してもらうことによりスポーツに興味を持ってもらうきっかけづくりに取り組みます。

主な経費（当初予算額）

ホームタウンデー景品等	30万円
入場券購入費	11万円

財源

池田町の負担額	43万円
---------	------



小学生試合観戦

河川敷運動広場管理経費 108万円

担当：生涯学習課 生涯学習係

アルプス広場(高瀬川大橋付近)及びあづみ野広場(内鎌)を町民のみなさんが利用しやすいように維持管理します。主な施設はマレットゴルフ場、多目的グラウンドです。

主な経費（当初予算額）

施設整備委託料	38万円
重機借上料	20万円

財源

協力金	10万円
池田町の負担額	98万円



アルプス広場
マレットゴルフ場

クラフトパーク管理経費 1,880万円

担当：生涯学習課 クラフトパーク係

北アルプスと田園風景が一望できる「あづみ野池田クラフトパーク」の施設を維持管理しています。

パターゴルフ場の利用は1ラウンド500円（町民半額）と別途用具代100円です。クラフトパーク振興計画を基に「癒し」の場づくりに取組ます。



創造館のワークショップ「ぼりづくり」のミニ鯉のぼり

主な経費（当初予算額）

電気料（美術館など含む）	912万円
公園管理委託料	600万円
上下水道料	124万円

財源

休憩施設（レストラン）使用料	80万円
休憩施設（レストラン）電気料	36万円
パターゴルフ使用料	18万円
ふるさと応援基金	100万円
池田町の負担額	1,646万円

創造館一般経費 506万円

担当：生涯学習課 クラフトパーク係

創造館は、上階にスタインウェイのピアノがある多目的ホール・ロビー・会議室・和室があり、下階には蕎麦打ちができる調理室や創作活動に適した2教室を備えています。個人やグループ活動へ施設の貸出を行う他、各種イベントやコンサートを企画実施して一般の方々にご利用いただいています。



公園のラベンダーを活用した草木染体験ワークショップ「ペンダーで染めてみよう」

主な経費（当初予算額）

施設管理委託料	265万円
施設保守・点検管理委託料	93万円
講師謝礼	10万円

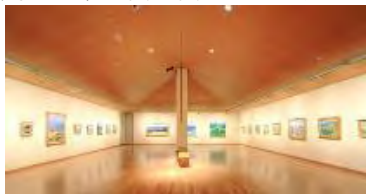
財源

使用料	80万円
ピアノコンサート入場料	10万円
池田町の負担額	416万円

美術館一般経費 2,304万円

担当：生涯学習課 クラフトパーク係

平成27年度から、北アルプス展望美術館（池田町立美術館）は指定管理者のシダックス大新東ヒューマンサービス（株）が施設管理と事業運営を行っており、平成30年度からの5年間となる2期目も引き続き同社を指定しました。企画展や講座等を実施し、収蔵品（小島孝子、奥田郁太郎、山下大五郎他）を管理しながら定期的に常設展の展示入替を行っています。



安曇野原風景館

主な経費

指定管理委託料	2,280万円
---------	---------



北アルプス展望美術館（池田町立美術館）

「北アルプス展望美術館」 —企画展情報—

日本山岳画協会展 北アルプス展望美術館展 ～山に魅せられた画家達～



「冬の晴れ間」江村真一

日本山岳画協会は、1936(昭11)年に日本山岳会を母体に、山を描く画家の集団として発足しました。創立会員には、足立源一郎、石井鶴三、茨木猪之吉、吉田博など、錚々たる面々が名を連ねており、本年で85年目を迎えます。

本館での日本山岳画協会展は、初めての開催となります。国内外に題材を求めた雄大な山岳画を充分にご堪能いただき、同時に、当館からの180度に広がる北アルプスの絶景をお楽しみ下さい。

【会 期】4月4日(土)から6月21日(日)まで
【休館日】月曜日(GW期間中は無休)

2020年度池田町年間行事計画(4～9月)

☒: 自治会文書配布日

※下記予定は2月現在のもので、変更になる場合があります。

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	水	1	金	1	月	1	水	1	第1回美しいまちづくり行動デー(予備日2日)	1	火
2	木	2	土	2	火	2	木	2		2	水
3	町内保育園 入園式	3	憲法記念日	3	水	3	安曇養護 アルプス校外販売～4日	3		3	木
4	安曇養護 入学式	4	みどりの日	4	木	4		4		4	金
5		5	こどもの日	5	金	5		5		5	土
6	池田小 会染小 高瀬中 池工 入学式 春の全国交通安全運動～15日	6	振替休日	6	池田小 運動会 ラベンダー祭り～7月19日	6		6		6	池田町交通安全防犯町民大会 大北縦断駅伝
7		7		7	粗大ごみ回収日・剪定枝チップ化 ひろつかミツレ花まつり 6、7日	7		7		7	安曇養護 学校公開週間～ 11日(予定)
8	☒	8	高瀬中 部活動参観・説明会	8		8	☒	8		8	
9		9		9		9		9		9	☒
10		10		10	☒	10	高瀬中 参観日②	10	山の日	10	
11		11		11		11	青少年育成町民大会・三校 PTA講演会	11		11	安曇養護 寄宿舎まつり
12		12		12		12		12	☒	12	公民館大会 池田小 地域公開土曜参観日
13		13	☒	13		13		13	高瀬川納涼大花火大会	13	スタインウェイピアノ公募コンサート
14		14		14	町消防ポンプ操法大会 全町清掃デー	14		14		14	
15		15		15		15		15	池田町成人式	15	
16		16	北アルプス展望ウオーク～17日	16		16		16	全町清掃デー	16	
17		17	全町清掃デー	17		17	町内保育園 夏祭り 安曇養護 池工 1学期終業式	17		17	
18	陸郷山桜トレッキング	18		18		18		18		18	
19	消防団入団式・春季訓練 全町清掃デー	19		19		19	高瀬中学校写真展～8月23日(創造館) 全町清掃デー	19	高瀬中 池工 2学期始業式	19	会染小 運動会
20		20		20		20		20		20	大北スポーツ祭 全町清掃デー
21		21		21		21		21	会染小 2学期始業式	21	敬老の日 秋の全国交通安全運動～30日
22	☒	22		22		22	池田小 会染小 1学期終業式 夏の交通安全やまびこ運動～31日	22		22	秋分の日
23		23		23		23	海の日 大北地区青少年柔剣弓道大会	23	高瀬中 PTA親子作業・資源回収	23	
24		24		24	☒	24	スポーツの日	24	池田小 2学期始業式	24	
25	長野県市町村対抗駅伝・小学生駅伝 池工 公開授業	25		25		25	池田あつぱれ 池田横浜少年少女交流～27日	25		25	
26		26		26	会染小 音楽会	26		26	☒	26	
27		27	☒	27	てるてる坊主童謡まつり	27	高瀬中 1学期終業式	27		27	
28	高瀬中 参観日①	28		28	大北消防ポンプ操法・ラッパ 吹奏大会(小谷村)	28		28	てるてる坊主アート展～30日	28	池工 学校見学会
29	昭和の日	29		29		29	☒	29		29	
30		30	酒蔵めぐり～31日	30	高瀬中 地区奉仕活動	30	5校園合同学校保健委員会	30	地震総合防災訓練	30	☒
31		31		31		31	池工 体験入学	31	安曇養護 2学期始業式	31	
北アルプス展望美術館 4/4～6/21「日本山岳画協会 北 アルプス展望美術館展」		ソフトボール大会リーグ戦開幕(5 月中旬) 《創造館》5/3～5 手づくりミニ鯉のぼり ワークショップ、バレーゴルフ子ども無料		ママさんバレーボール大会リーグ 戦開幕(6月中旬)		北アルプス展望美術館 7/4～8/30「癒しのブルースクイズ展」 7/4～7/26「小島孝子と女子美術大学同 窓展」 花見ホテル祭り(7月上旬週末予定)		信濃木崎夏期大学開講 8/1～9		北アルプス展望美術館 9/12～10/18「安曇野キルト公募 展2020」	

役場各課・学校・公共施設電話番号一覧

池田町役場(代表)	62-3131	池田町教育委員会	61-1430	池田町交流センター かえで	62-2058
総務課 総務係・危機管理対策室	62-3131	池田保育園	62-2043	池田町図書館	62-5659
総務課 課税・収納係	62-3131	会染保育園	85-5508	池田町総合体育館	62-7654
企画政策課	62-3129	池田小学校	62-2006	北アルプス展望美術館(池田町立美術館)	62-6600
住民課	62-2203	会染小学校	62-2023	池田町多目的研修センター	62-2066
健康福祉課(やすらぎの郷)	61-5000	高瀬中学校	62-2171	シェアスペースにぎわい (池田町まちなかの賑わい拠点施設)	85-2628
産業振興課	62-3127	池田児童クラブ	62-8969	池田町創造館	62-6065
建設水道課	62-3130	会染児童センター	62-1222	池田町観光協会(観光推進本部)	62-9197

2020年度池田町年間行事計画(10～3月)

☒: 自治会文書配布日

※下記予定は2月現在のもので、変更になる場合があります。

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1 木		1 日		1 火		1 元日		1 月		1 月	春の火災予防運動～7日
2 金	高瀬中 高瀬祭～3日	2 月		2 水		2 土		2 火		2 火	池工 卒業証書授与式
3 土	第2回美しいまちづくり行動デー(予備日4日)	3 火	文化の日 みんなの文化祭(芸能発表)	3 木		3 日		3 水		3 水	
4 日	会染小PTA資源回収	4 水	町民カラオケ大会	4 金		4 月		4 木		4 木	
5 月		5 木	高瀬中 参観日③ PTAバザー	5 土		5 火	安曇養護 3学期始業式	5 金	安曇養護 アルプス校外販売～6日	5 金	
6 火		6 金	はつたつスポーツ祭	6 日	粗大ごみ回収日・剪定枝チップ化	6 水		6 土		6 土	囲碁将棋麻雀大会
7 水		7 土	図書館まつり～8日 秋の散策イベント	7 月		7 木	池田小 高瀬中 池工 3学期始業式	7 日		7 日	
8 木		8 日		8 火		8 金		8 月	公立高校前期選抜	8 月	
9 金		9 月	秋の火災予防運動～15日	9 水	☒	9 土		9 火		9 火	公立高校後期選抜～10日
10 土	町内保育園運動会 池工 池工祭～11日	10 火	保育園開放(室内遊び)	10 木		10 日		10 水	☒ 高瀬中 参観日④	10 水	☒
11 日	安曇養護 とんぼまつり(10日) 町民球技大会	11 水	☒	11 金		11 月	成人の日	11 木	建国記念の日	11 木	
12 月		12 木		12 土		12 火	会染小 3学期始業式	12 金		12 金	
13 火		13 金		13 日		13 水	☒	13 土		13 土	
14 水	☒	14 土		14 月		14 木		14 日	スタインウェイピアノ公募コンサート	14 日	
15 木		15 日	全町清掃デー	15 火	年末の交通安全運動～31日	15 金	安曇養護 高等部入学選考	15 月		15 月	安曇養護 3学期終業式
16 金		16 月		16 水		16 土	スキー・スノーボード教室～17日	16 火		16 火	池田小 会染小 3学期終業式 安曇養護 卒業証書授与式
17 土	広津紅葉散策	17 火		17 木		17 日	池田町出初式 全町清掃デー	17 水		17 水	池田小 会染小 卒業証書授与式 高瀬中 3学期終業式
18 日	病院祭・農業祭 全町清掃デー	18 水		18 金		18 月		18 木	池工 デュアルシステム研究発表会	18 木	高瀬中 卒業証書授与式
19 月		19 木		19 土		19 火		19 金		19 金	
20 火		20 金		20 日	全町清掃デー	20 水	会染保育園 一日入園	20 土		20 土	春分の日
21 水		21 土		21 月		21 木	池田保育園 一日入園	21 日	全町清掃デー	21 日	町内一斉川ざらい 全町清掃デー
22 木		22 日		22 火		22 金		22 月		22 月	
23 金		23 月	勤労感謝の日	23 水	☒	23 土		23 火	天皇誕生日	23 火	
24 土	会染小 地域公開参観日・持久走記録会	24 火	5校園合同読書旬間～12月4日	24 木		24 日		24 水	☒	24 水	町内保育園 卒園式
25 日	信州池田町ワイン祭り	25 水	☒	25 金	池田小 会染小 高瀬中 池工 安曇養護 2学期終業式	25 月		25 木		25 木	
26 月		26 木		26 土		26 火		26 金		26 金	
27 火		27 金		27 日	消防団年末特別警戒～30日	27 水	☒	27 土		27 土	
28 水	☒	28 土		28 月		28 木		28 日		28 日	
29 木		29 日		29 火		29 金				29 月	
30 金	みんなの文化祭(作品展示)～11月1日 池田小 音楽会	30 月		30 水		30 土				30 火	
31 土	創造館秋まつり～11月3日			31 木		31 日				31 水	☒
北アルプス展望美術館 10/31～12/10「本間友幸作陶展」 10/31～11/15「信州池田クラフト展」 町民ゴルフ大会(10月上旬)										北アルプス展望美術館 3/2～3/21「園芸(宮澤好男)展」	

人生 100 年 健診・減塩から健康生き生き長寿宣言の町

令和2年3月2日 宣言

気候非常事態宣言

池田町は、今と未来を守るため
気候変動対策に取り組みます。

令和2年3月2日 宣言

池田町 令和2年度（2020年度）予算説明書

わかりやすい 町の仕事

発行：池田町 企画政策課 町づくり推進係

〒399-8696 長野県北安曇郡池田町大字池田 3203-6

電話 0261-62-3129(直通)
